



武蔵大学

Study Abroad Guidebook



～海の向こうの世界に行ってみみたい皆さんへ～

国際交流ガイドブック

——— 学部生・大学院生共通

2024



武蔵大学国際交流ガイドブック

目次

このガイドブックについて	1
留学・海外研修プログラムの内容	1
体験記	2
グローバル教育センターについて	8
情報サイト一覧	9
武蔵のグローバルネットワーク（協定校）	10
【協定留学】	
選択可能なコースについて	12
年間スケジュール	12
留学をサポートする講座	13
SAF スタディ・アブロード・ファウンデーションについて	13
ISEP について	13
協定校プログラム 早見表	14
申請	22
留学に関わる学内手続き	23
渡航準備	24
単位認定	25
留学体験を就職に活かしていくには	25
外国語能力試験	26
留学中の奨学金	28
協定校プログラム紹介	30
【外国語現地実習】	
申込み手続き	46
プログラム注意事項	48
プログラム紹介	49
【学生海外研修】	
申請	53
【グローバル・インターンシップ (GI) プログラム】	
申請	54
募集ガイダンスから成果報告会出席までの流れ	54
【Global Service Learning】	
申請	55
【付録：海外渡航を予定している学生の皆さんへ】	56
【付録：武蔵大学学生国外留学規程】	58



学生の皆さんへ

様々な情報機器を使えば空間を超えて世界中の人と瞬時につながる時代になり、つい数年前に比べても非常に便利な世の中になっています。

このようにダイナミックに変動する世界の中でも直接人と会って話をし、お互いを理解するという基本的な人と人との関係も以前にもまして重要になっています。

留学・海外研修が国際性を育む大きな一歩であることは言うまでもありません。武蔵大学では、「協定留学」、「外国語現地実習」、「学生海外研修」、「グローバル・インターンシップ (GI) プログラム」、「Global Service Learning」といった多様なプログラムを用意しており、各自の語学レベルや希望の留学先、目的、期間などに合わせてプログラムを選択することができます。

大学生の間に「何かにチャレンジしたい」「海外へ行ってみたい」「勉強をしたい」「自分を変えたい」「生きる力を身につけたい」と考えている方は、そのチャンスが来た時に逃すことのないよう、ぜひ情報収集と準備に努めてください。

この「国際交流ガイドブック」には、各留学プログラムの概要や申請までの流れ、実際に留学を経験した先輩の声や出発準備に関するヒントなど、様々な情報が掲載されています。

留学に必要な準備を滞りなく行えるよう、手元に置いて情報収集に役立ててください。

どのプログラムに興味がありますか？

協定留学 →P.12へ

海外の協定校で約1年間または1学期間正規科目を受講し単位を修得する制度です。

本学の協定留学制度を利用して留学をする場合は、本学に在籍したまま留学ができ、留学先で修得した単位は一定の条件の下で本学の卒業要件単位として認定を受けることができるため、留学する年度を含めて4年間での卒業も可能となっていることがメリットとなっています。

外国語現地実習 →P.46へ

夏季休暇および春季休暇に海外の協定校で実施される語学研修です。

学生海外研修 →P.53へ

自ら設定したテーマと研修計画に従って、夏季休暇または春季休暇に海外で実地調査をする制度です。

グローバル・インターンシップ (GI) プログラム →P.54へ

夏季休暇または春季休暇に、アメリカ、ベトナム（予定）で4週間自らの専攻や将来のキャリアに関連した企業でインターンを行う制度です。

Global Service Learning →P.55へ

夏季または春季休暇に、海外で行う活動（ボランティアやインターンシップ等）を主とした体験型の実習科目（1～4単位）です。

※本ガイドブックに記載されているプログラムは、変更される場合があります。



どのプログラムに興味があるか分からない…
そんな人は次ページから掲載されている
体験記を読んでみましょう

協定留学体験記

- 留学先 : ウースター大学 (イギリス)
- 留学期間 (実際の現地滞在期間) : 2022年9月～2023年6月
- 学部・学科 : 人文学部ヨーロッパ文化学科
- 留学時の学年 : 3年

私はイギリスにあるウースター大学に留学しました。ウースターという街は大都市の郊外に位置し、自然が多くとてもどかな地域です。街の中心地には様々な店が立ち並び、平日でも多くの人で賑わっていました。街を離れば大きな公園や畑、一面に広がる花畑などを見ることが出来ます。

ウースター大学は、街の中心地から約20分程歩いたところにあり、周りは家に囲まれたとても静かな場所です。敷地も広く、サッカーコートが2つと体育館が3つ、カフェもいくつかあります。留学生も各国から集まっており、特にインドやパキスタンなどの南アジア諸国からの留学生がとても多く、インドのお祭りが大学で開催されたときは、武蔵の大教室ほどの大きさのホールが埋め尽くされるほどインド系留学生が集まっていました。

クラブ活動も充実していて、フットボールやバスケットボール、ラグビーなどの人気のスポーツはもちろん、英連邦諸国で人気のクリケット、自然を生かしたパドルスポーツを行うクラブもありました。私は小学校から高校までサッカーをしていた経験があり、フットサルクラブに所属しました。人数は約15人で、その内の8割は留学生で、主にポルトガル・スペイン・フランスからの生徒でした。ヨーロッパの人たちと一緒にサッカーをして、多くの人にとって英語が第一言語ではない環境の中、スポーツが仲を深めてくれる経験をしました。

大学での授業は、前後期それぞれ4コマずつ履修しました。履修した授業は主に、武蔵大学で単位認定が見込まれるものと自分の興味がある授業の2つの種類でした。文学、社会学、スポーツ学、教育学、言語学など幅広い授業を履修してより広い知識を得ようと試みました。授業形態は、先生が講義をしてそれを聞き、途中でディスカッションがあるというタイプがほとんどでした。授業内容としては、社会学の授業は資本主義とグローバル化を扱う内容で、中国がどのように成長していったか、イギリスのマンチェスターという都市が金融都市になりつつある現状などを学習しました。言語学の授業では、イギリスの地域別英語アクセントの違いを学び、実際に異なる地域出身のイギリス人に単語や文章を発音してもらい、抑揚や音の違いを分析するというネイティブが目の前で教えてくれる、留学生としては贅沢な経験をしました。

一年間ウースター大学で授業を受けた感想として正直に思ったことは、イギリスの大学の授業形態は日本の大学の授業形態とそれほど変わりが無いという事です。武蔵大学のGSCの授業に形態がとても似ていると思いました。ですがウースターに各国から集まる学生の考えは様々で、新しい意見や視点を得られることは現地で授業を受ける大きな利点です。



最後に、私は一年間イギリスへ留学することを選んで満足しています。得たことは沢山あり、英語学習としてはもちろん非常に貴重な体験でした。英語を使わなければ何も伝えることが出来ない状況の中で生活することは、言語習得にとって非常に重要な方法です。当然、留学で言語学習は終わりではないので、これからも学修を継続させることでこの留学をさらに活かせると考えています。異国の地で得た友好関係はかけがえのないものだと感じています。中には一生会うことが無い人もいるかもしれませんが、もしまた次会うことが出来ればそれは本当に嬉しい事だと思います。自分が外国に旅行に行くときに、その国に友人がいれば会いに行くことが出来ますし、その国に行こうという気持ちを持つことも出来ます。日本だけでは難しい、世界各国の人と知り合いになれるという経験は、留学の楽しみの一つです。様々な経験がイギリスで出来て非常に良かったです。この貴重な経験を糧に今後の人生を歩んでいきたいと思っています。

協定留学体験記

- 留学先 : 国立政治大学 (台湾)
- 留学期間 (実際の現地滞在期間) : 2022年9月～2023年6月
- 学部・学科 : 人文学部日本・東アジア文化学科
- 留学時の学年 : 3年

留学するにあたって掲げた目標は「自信のある自分へ成長すること」である。留学生活においてこの目標を特に意識していたわけではないが、振り返ってみると、図らずも達成できているような気がしている。「自信」というぼんやりとしたものは、主に現地での学びと人との関わりという二つの要因から得られたのではないと思う。

学習面では中国語の習得よりも、自分の興味関心に沿った文学の授業を受けることに重点を置いた。後期に履修した「哲学と文学」という授業は途中で履修をやめようかと思ったほど辛く、特に印象に残っている。しかし、内容が魅力的なこと、そして何より初回の授業時に三島が好きだと言っていたマカオの留学生とどうしても友達になりたかったことが私を居座わらせた。英語での抽象的な議論に苦戦したが、結局私にとって忘れられない契機となるような授業になった。アカデミックな議論を何とかこなせたというこの経験は、英語力にも自信が付いた。多少文法に誤りがあるだろうが、積極的に発言していくことで相手にはどうにか伝わるのだということを実感できた。中国語に関しては、英語ほど授業内で使う機会はなかったが、買い物や週2回のオーケストラサークルでの時間、また台湾の友人の実家訪問の際などに必死に中国語で会話を試みて、検定のためのインプット重視の学習とは異なり、生活の中で実践的に学べたため、習得が早かった。

人との関わりに関してはかなり怖気付いていたが、10ヶ月間で互いに別れを惜しみ、帰国後も連絡を取り合うような交友関係を数人と築くことができた。自分から積極的に友達作りを意識したわけではないが、授業やサークルで出会った色々な国からの留学生と仲良くなり、次第に、この世に同じ人は面白いほど誰一人としていない、ということに気が付いた。我々はよく出身地で人の性格や考え方の傾向を捉えてしまいがちだが、たとえ同じ国の出身であっても、異なる考えや性質を持つことは当たり前のようにあることを改めて認識した。この気づきは相手をなるべくカテゴライズしまいという意識と、これほどみんな違うのだから別に無理して人に合わせることはないという前向きな諦めを私に芽生えさせた。私はもともと発言や行動をする前に周りからの反応を考えすぎる傾向にあり、結局何もしないという結果になることが多い。しかしそれはとてももったいないことであるし、誰かに認められようとせずとも、自分の思ったことを素直に表すこと自体に意味があるのだと思うようになった。寮生活でルームメイトという関係性を新たに持ったが、騒音などで度々迷惑を被った。最初は注意することを躊躇っていたが、私の唯一の休息の場の環境を妥協するわけにはいかぬと腹を決め、はじめは罪悪感や緊張感が襲ってきたが、きちんとルームメイトに不満や要望を打ち明けるようにした。したがって、結局ありのままのことが重要だと思うに至った。思ったことを伝え、やりたいことをする。単純なことだが、私は躊躇していた。この単純さが無理のない人間関係を作ってくれるのだということを実感した。

今回の留学で、私が今まで日本で身に付けてきた語学力や教養が、ある程度の段階まで到達したということを知ることができた。また、日本以外の土地でも大切な友人に巡り会えることができた。この二つの経験は、確かに私に自信を与えてくれたと思う。しかし、これで満足せず、留学で得たことをさらに良いものにするために日々邁進していきたい。



協定留学体験記

- 留学先 : ディーキン大学 (オーストラリア)
- 留学期間 (実際の現地滞在期間) : 2023年2月～2023年10月
- 学部・学科 : 社会学部メディア社会学科
- 留学時の学年 : 4年

私はオーストラリアのディーキン大学に約9カ月間留学していました。この留学を通して、想像していた以上に自分を成長させることができたと思います。語学力の向上はもちろんのこと、新しい体験や挑戦が数多くありました。

ディーキン大学のカリキュラムは日本とは異なり、オンライン授業と対面授業が週に一回ずつ行われ、この2つが組み合わさってひとつの授業単位になります。基本的にはオンライン授業でその週の学習内容を把握し、ディスカッションベースの対面授業でそれらについて意見交換を行う形式です。はじめは授業内容を理解するのに時間がかかり、活発なディスカッションについていけない時が多かったです。授業に遅れをとらないために、特に予習に力を入れていました。授業までに読む資料が多く時間がかかりましたが、事前に疑問点を洗い出し、分からないところは調べてまとめるよう心掛けました。大学では広告や出版関連についての授業を履修していました。印象的だったのは広告の授業です。どの教授からも共通して“もっと自由に”という助言を受けました。組織やモノを宣伝するとき、従来の型にはまったありきたりなアプローチではなく、もっと突拍子もないアイデアや常識外れなアプローチのほうが人を惹きつけやすいと教わりました。広告は何をやってもいい、誰もが自由に表現できるものだという考え方はとても新鮮で、常に新しいアイデアを考える際の軸になりました。

勉強をする際には図書館をよく利用していました。ディーキン大学の図書館には静かに勉強したい人向けのフロアやディスカッションスペースがあり、用途に合わせて様々な使い方ができたのでとても便利でした。授業前後の予習・復習や課題のほかにも、授業で使った資料をまとめたり読書をしたりもしました。また、テスト期間には図書館が24時間開館されていたため、朝から夜までレポートを書く時もありました。

授業に慣れてからは、週一度のボランティア活動にも参加しました。私が参加していたのは、無料で人々に食料を配るボランティアです。メルボルンには留学やワーキングホリデーで滞在して間もない人や、ホームレスの方が多くいます。こういった人々に対して無償で食べ物を供給したいという業者や農家から集まった食品を、週1回倉庫で食料配布をしていました。ボランティアに参加していた人のほとんどが海外から来た人で、普段は関わることのない幅広い年代の人とも交流ができました。また、厳しい生活状況にある人や路上で生活している人の話を聞いたり、想像以上に多くの人が物資を寄付してくれている現状に驚いたり、テレビで見ただけの社会問題を直接目の当たりにしている実感がわきました。このボランティア活動は、人々の感謝の言葉にやりがいを感じるだけでなく、実際に社会問題に

対面して考える機会になりました。



私が留学を通して痛感したことは、自分から行動を起こすことの重要性です。はじめは海外に行けば環境が自分を変えてくれると思っていましたが、実際に滞在してみて、待っているだけでは日本とほとんど変わらない生活になることに気づきました。授業についていくために勉強方法を工夫したり、自分の考え方や視野を広げるためにやったことのないことに挑戦したりと、留学を通して積極的に様々なことをやってみる習慣が身についたと思います。また、知らない土地で誰も知らない状況での生活は自分と向き合う時間を増やし、自己判断能力を向上させる機会にもなりました。このような意味で今回の留学は、英語や知識を身につけるだけでなく、人としても成長できた貴重な経験でした。社会に出ても今回の経験を忘れずに生かし、自分の成長に繋げていきたいです。



学生海外研修体験記

- 留学先 : イギリス
- 研修テーマ : イギリス在住日本人の回帰行動と文化消費傾向
- 学部・学科 : 社会学部メディア社会学科、社会学部社会学科（2名共同にて実施）
- 留学時の学年 : 4年

【調査内容】

文化消費傾向について、階級や階層と文化との関係は、これまで世界中で議論されてきた。私たちが普段消費している映画や音楽などの文化は、平等に消費されているのであろうか。研究はフランスやイギリス、アメリカなどさまざまな国でなされているが、階級社会の名残がいまだに残っている欧州や、地域や人種によって生活様式や考え方が分かれているアメリカでの議論が中心となっている。しかし日本は階級社会が根付いているわけでもなく、人種が明確に分かれている国でもない。そこから、日本は文化的に平等で、文化を規定されずに好きなように、自由に選択することができるのであろうかという点について明らかにする。



また、海外で暮らす日本人にとって、自身が日本人であるということとどの程度意識しながら生活しているのかについても調査していく。また、彼らのアイデンティティはどのように形成されていったのだろうか。国境を超えたアイデンティティが形成される土壌は年々増加しており、そのため、人々はナショナルなアイデンティティの形成がしづらくなり、結果として国民全体が「共通の幻想」を抱き続けることは難しくなっている。その前提に立ち、その中で形成されるアイデンティティの形も、より国や国民の境を越えたものとなっているのではないだろうかという点について明らかにする。

【調査報告】

イギリスの滞在歴と文化消費の関連について、仮説を裏付ける結果となったわけであるが、都合上結果は一部抜粋に留めているとはいえ、今回は有意差が出た項目が少なく、強く結論付けられる結果とはならなかった。これは、実際に行ったインタビュー調査がヒントになると考えている。アメリカにも滞在したことがある方がインタビューにて、「違うコミュニティ同士で混ざるみたいなのが、イギリス社会って少ない。多分そういうのって階級の名残りとかがあるのかなって」とおっしゃっていた。これはイギリスの文化的な問題かもしれないが、アメリカと比べてイギリス人は多くのコミュニティに関わることがなく、仮に日本人がイギリスに飛び込んでも、例えばビジネスの場のように必要最低限のコミュニケーションしか取らないことが多い。そういった点でも、イギリスという階級的な社会が残る国に移り住んでも影響を受けることが少ないという可能性は排除できない結果となった。

グローバル化が進む現代においても他の先進国と異なり日本ではまだ「共通の幻想」が残っていると捉えることができ、インタビューでも強調されることとなった「同調圧力」は周囲と同じであることを暗に強いるという点で、「共通の幻想」を日本に残し続けている原因となっているのではないだろうか結論づけた。また、階級に関してもインタビュー内で「外国人にとっては多分そんなにないんじゃないか」、「文化の違い」という発言が見られた。イギリスの日本人社会は駐在員、YMS ビザの利用者、学生が中心となって構成されており、その場に定住して次の世代に経済状況を共有していくインド系、中国系、アフリカ系などとは様相が大きく異なる。経済資本は階級を規定する重要な要因であり、それが一定に固定されない日本人は、階級構造の中に組み込まれているということができないため、階級によって分断されることがなく、かえって「日本人」であることが強調されることとなっていると結論づけた。

Global Service Learning 体験記

- 活動先国 : インドネシア
- 活動期間 : 2023年8月(3週間)
- 学部・学科 : 人文学部 英語英米文化学科 GSC
- 参加時の学年 : 3学年

私の宗教観、世界観、人生観を大きく変えた転換点、インドネシア。

2023年、新型コロナウイルスが収束し、行動制限が緩和した8月に、3週間インドネシアのスマランにてボランティア活動を行なった。

待望の入国日。空港を出ると、そこで待っていたのは、20年間で最大のカルチャーショックであった。道路を埋め尽くすほどの大量のバイクと自動車、そのわずか数十センチの隙間を縫って、4歳くらいの幼い子どもがただ一人、商品を抱え売り歩いている。この日本の常識とは大きく異なる行動・生活様式、環境、考えに囲まれた私は、その衝撃からくる心配や先の見えない不安の連続で、落ち着くことができなかった。ところが数日もすると、その環境に順応していく自分がいて、最終日には居心地の良さに永住したいと感じるほどだった。何がここまで私を変えたのか、予想できるだろうか。

決定的な要因は、人口の約九割を占めるイスラム教の信者、ムスリムとの出会いである。インドネシアは、世界最大のムスリム人口を抱えるイスラム国であり、街中を歩けば、ヒジャブを被った女性や子ども、アラビアンな雰囲気漂う豪華なモスクを目にする。私を取り囲む全てがイスラム教である環境は、宗教がいかに身近で、生活に溶け込んでいるのかを否応なく感じさせられ、そこに馴染むのには相当な時間がかかるだろうと感じていた。そんな中、ムスリムホストファミリーとの生活が始まった。彼らの起床は朝の4時。1日5回の礼拝の1回目を行うためだ。ムスリムであればそれが義務であるので、子どもから大人まで、平日休日構わず、時間になれば皆礼拝をする。特別な理由がある場合を除いて、欠くことは無いのである。でもなぜこれほどまで敬虔で、宗教のルールに従順なのだろうか。大変ではないのだろうかと純粋に疑問だった。そこでホストファミリーに尋ね、彼から得た答えは予想外のもの。「礼拝は『大変』ではなく、『大変光栄な』行為なんだよ。」つまり、ムスリムにとっての礼拝は、崇拝する神(アッラー)と話ができる、1日5回という限られた貴重な時間であり、全身全霊を以てアッラーと向き合うことのできる不可欠な時間だということだ。私のイメージしていたイスラム教とは全く別の世界が見えた瞬間だった。アッラーを崇める理由、その教えを遵守する理由、日々知識を得ることに増してゆく、イスラム教の興味深さは、常に好奇心を掻き立てるものへと変わっていった。そして、それによって、配慮や敬い方を学び、正しい態度で接することができるようになっていった。



ホストファミリー、その他現地の人、そしてイスラム世界との出会いは、今までに持ち得なかった新鮮な考え方を教えてくれた素晴らしい財産となった。敬意と感謝を忘れず、人々と交流し、よく理解しよう意識した自分自身の行動が、この滞在を価値のあるものにした。そして最後に、現地での活動を無事に終えられたこと、このプログラムに関わってくださった全ての人に感謝している。

以上が、インドネシアの知られざる魅力に魅せられた私の経緯です。最後まで、ご覧いただきありがとうございます。



その他の体験記はグローバル教育センターの資料コーナーで読めます

グローバル教育センターについて

協定留学や外国語現地実習、学生海外研修、グローバル・インターンシップ（GI）プログラムなどの申込窓口になるのがグローバル教育センターです。武蔵大学のプログラムを通して海外で学びたい、海外へ行ってみたいという学生に対して留学先やコース選択など海外経験豊かなスタッフがアドバイスをしたり、渡航手続きなどを支援したりしています。

また、外国語学習をサポートするプログラムも多数用意してあります。大学内の国際村 Musashi Communication Village（MCV）では、フロアスタッフによる「フリートーク」や異文化体験ができる各種イベントの開催を行うなど、多方面から皆さんをサポートしています。海外で学びたい、海外に行きたい、留学生と話がしたい方、お待ちしております。

■ホームページ

武蔵大学グローバル教育センターのホームページもぜひ活用してください。各種留学プログラムや学内でできる国際交流の情報が掲載されています（随時更新しています）。

<https://www.musashi.ac.jp/>

（武蔵大学トップページ→「教育の特長」→「グローバル教育センター」）

■資料閲覧

グローバル教育センター内に資料コーナーを設けています。協定校をはじめとする海外の大学のパンフレットや留学された方々の報告書などもありますので、情報収集に役立ててください。

■ガイダンス

各種留学に関する基礎知識や協定校、申請方法等に関するガイダンスを実施しています。海外への第一歩を踏み出す良い機会になりますので、積極的にご参加ください。実施日時については、3S（武蔵大学学習支援ポータルサイト）にて案内します。

■カウンセリング

留学について個別に相談されたい方には、留学カウンセリングを行っています。まずは相談することから海外への第一歩を始めてみましょう。

月～金曜日 窓口開室時間内（9時00分～16時40分）

■キャンパスメイト

武蔵大学生によって結成された国際交流団体です。

海外からの留学生到着直後の生活面でのサポートや歓迎パーティーの開催など、グローバル教育センターとも連携しながら、留学生が早く日本の生活に馴染めるよう支援するボランティア団体です。参加を希望する方は、グローバル教育センターまで問い合わせてください。

また詳細はこちらもご覧ください。

<https://www.musashi.ac.jp/education/global/domestic/campusmate.html>

■日帰りウォークアバウト（フィールドトリップ）

海外からの留学生と武蔵大学生が一緒に出かける日帰り旅行です。対象は在学生全員で、人数に制限はありませんので、気軽に参加してください。学期中の第3土曜日に実施されることが多いですが、不定期開催です。実施日時や申込み方法については、3S（武蔵大学学習支援ポータルサイト）にて案内します。

武蔵大学 グローバル教育センター（1号館3階）

Musashi University Global Education Center (GEC)

〒176-8534 東京都練馬区豊玉上1-26-1

1-26-1 Toyotama-kami, Nerima-ku, Tokyo 176-8534 Japan

電話番号：03-5984-3886（海外から +81-3-5984-3886）

FAX 番号：03-5984-3885（海外から +81-3-5984-3885）

URL：<https://www.musashi.ac.jp/>

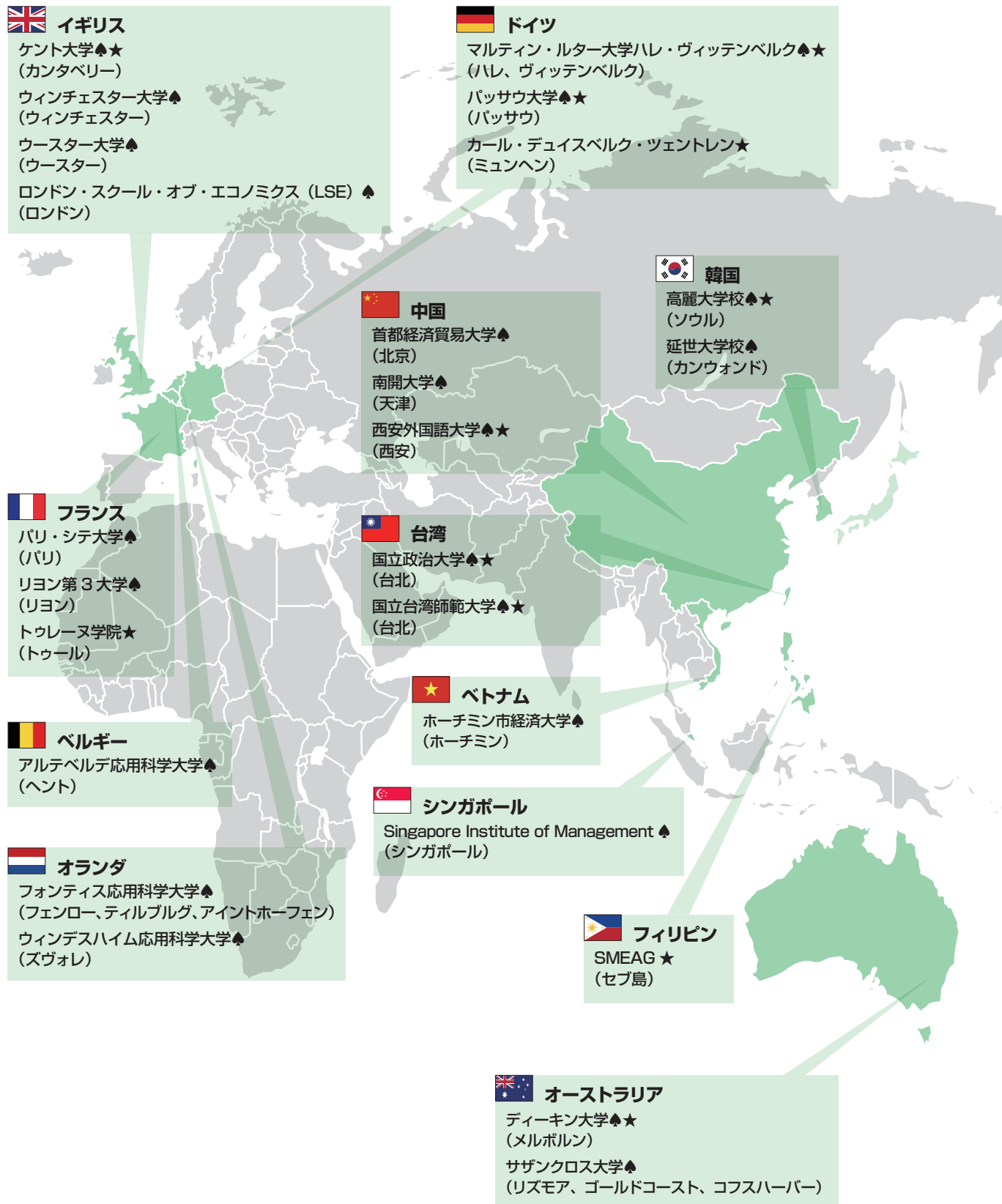



情報サイト一覧


各国大使館	URL	QR
アメリカ合衆国大使館	https://jp.usembassy.gov/ja/	
英国大使館	https://www.gov.uk/world/organisations/british-embassy-tokyo.ja	
カナダ大使館	https://www.canadainternational.gc.ca/japan-japon/index.aspx?lang=eng	
オーストラリア大使館	https://japan.embassy.gov.au/	
大韓民国大使館	http://overseas.mofa.go.kr/jp-ja/index.do	
中華人民共和国大使館	http://jp.china-embassy.gov.cn/jpn/	
台北駐日経済文化代表処	https://www.roc-taiwan.org/jp_ja/index.html	
ドイツ連邦共和国大使館	https://japan.diplo.de/Vertretung/japan/ja/Startseite.html	
フランス大使館	https://jp.ambafrance.org/-Japonais-	
オランダ大使館	https://netherlandsandyou.nl/web/japan	
ベルギー大使館	https://japan.diplomatie.belgium.be/en	
シンガポール大使館	https://www.mfa.gov.sg/Overseas-Mission/Tokyo/JP/Tokyo-JP	
ベトナム社会主義共和国大使館	http://vnembassy-jp.org/ja	
その他の機関	URL	QR
独立行政法人日本学生支援機構（JASSO） 海外留学情報ページ	http://ryugaku.jasso.go.jp/oversea_info/basic.html	
厚生労働省検疫所海外渡航者のための感染症情報	https://www.forth.go.jp/index.html	
外務省海外安全ホームページ	https://www.anzen.mofa.go.jp/	

武蔵のグローバルネットワーク(協定校)

武蔵大学は 14 カ国・地域、35 大学・機関と協定を結んでいます。



 **カナダ**
ブリティッシュ・コロンビア大学♣
(ブリティッシュコロンビア州ケロウナ)
メディシン・ハット大学♣
(アルバータ州メディシンハット)
オカナガン大学♣
(ブリティッシュコロンビア州ケロウナ)

 **アメリカ**
アデルファイ大学♣
(ニューヨーク州ガーデンシティ)
ハワイ・パシフィック大学♣
(ハワイ州ホノルル)
ノーザン・ケンタッキー大学♣
(ケンタッキー州ハイランドハイツ)
オハイオ大学♣
(オハイオ州アセンズ)
ペース大学♣
(ニューヨーク州ニューヨーク)
テンプル大学♣
(ペンシルベニア州フィラデルフィア)
セント・メアリーズ大学♣
(テキサス州サンアントニオ)

♣協定留学実施校数：13 カ国・地域、32 大学・機関
★外国語現地実習実施校数：8 カ国・地域、11 大学・機関
※ 2024 年 4 月現在

協定留学について

協定留学とは、原則として協定校間で同数の学生を互いに派遣する制度です。留学先で得た単位は、単位認定手続きを経て審査により武蔵大学の卒業単位として認められます。協定留学生となるためには、まず学内選考に合格し、次に留学先大学から入学許可を得る必要があります。民間の留学エージェントなどを通しての留学と異なり、自ら行動し進めていかなければなりません。留学中はもちろんのこと、武蔵大学の代表として派遣される自覚を持って準備段階から取り組んでください。

選択可能なコースについて

協定留学では、語学力に応じてコースを選択することが可能です。

Mainstream: 大学の正規授業履修に必要な語学要件を満たしている学生向けのコースです。現地の学生と同様に、大学の正規授業を履修します。

Pathway: 大学の正規授業履修に必要な語学要件を選考の段階ではまだ満たしていない学生向けのコースです。留学前半では語学力やアカデミックスキルを伸ばすためのプログラムに参加し、後半で大学の正規授業を履修します。前半のプログラムにのみ参加することも可能ですが、内容や条件は留学先大学によって異なります。

年間スケジュール

協定留学は、留学したい年度の前年度に申請を行います。

例えば、3年次に留学したい場合、2年次に下記スケジュールに沿って申請を行うこととなります。協定留学の学内申請および選考は、年に1回のみとなっています。気がいたら申請期限を過ぎていたということのないように気をつけましょう。



早め早めの準備・計画を
心がけましょう！



留学をサポートする講座

留学準備講座

留学準備講座は、留学希望の学生を支援するために設置された正課授業のことで、開講科目は（１）留学に必要な語学力を養成するための授業と、（２）留学先の大学と同じやり方で実施する入門的な講座の２種類にわかれます。

EAS (East Asian Studies, 東アジア研究) 科目

受入留学生を主な対象とした、英語のみで行われる授業です。東アジアの国際関係、経済、文化、社会などを総合的に学びます。海外からの留学生だけでなく、英語で専門分野を学習する能力がある本学学生の履修も歓迎しています。

* 上記いずれの講座も、留学のために履修が義務付けられているものではありませんが、積極的に受講することをお勧めします。

SAF スタディ・アブロード・ファウンデーションを通じての留学

SAF スタディ・アブロード・ファウンデーション（以下 SAF）は、日本を含むアジアの大学生の留学促進のために活動しているアメリカの非営利教育機関です。SAF のメンバー大学である武蔵大学の学生の皆さんは、協定留学の一環として SAF を利用した留学に参加することも可能です。具体的なプログラムについては、グローバル教育センターで配布している SAF のパンフレットを参照してください。

ISEP を通じての留学

ISEP は交換留学に縛られない学生派遣プログラムを取り扱うアメリカの非営利教育機関です。ISEP のメンバー大学である武蔵大学の学生の皆さんは、協定留学の一環として ISEP を利用し、ISEP の他国のメンバー大学に留学することが可能です。ネットワークが多岐に渡っていることが大きな特徴ですが、武蔵大学の協定留学として留学の期間・内容、渡航先の治安によっては認められないものもあるため、詳しくは、グローバル教育センターにお問い合わせください。

協定留学とそれ以外の留学との違いについては以下を参照してください。

	ガイダンス	募集時期	留学・研修 期間	学内 選考	本学への 学費納付	留学先大学への 授業料納付	奨学金	単位 認定 申請	学籍上 の扱い
協定校への 留学	4月	6月 仮申請 9月 本申請	約1年間 または 1学期	あり	全額	免除となるところと全額負担のところがある	あり*	可	留学
SAF・ISEP を利用した 留学	4月	6月 仮申請 9月 本申請	約1年間 または 1学期	あり	全額	全額	あり*	可	留学
協定校以外の 留学	なし (各自で情報収集)	留学先大学による	1年以内	なし	維持費の 1/2	全額	なし	不可	休学

* 武蔵大学学生国外留学規程および武蔵大学学生国外留学奨学金規程に基づく

協定校プログラム 早見表

こちらの表は、各協定校が設置しているプログラムや参加に必要な要件、期間、費用などをまとめたものです。GPA や語学資格は、最低限必要なスコアを記載しています。同じ協定校内でも専攻によって異なる要件が設けられています。※最新情報については、各大学のウェブサイトを参照してください。諸条件は今後変更になる場合があります。※期間が1年の場合の学籍上の留学期間は、春学期～秋学期、もしくは秋学期～翌春学期のいずれかです。録はできません。

英語圏

国	協定校名	Pathway/ Mainstream 区別	必要な GPA(累積) ※最低 2.5 以上	語学資格		
				IELTS (Academic)	TOEFL iBT	その他
イギリス	ウィンチェスター大学	Pathway	2.8 以上	5.0 (UKVI、各セクション 4.5)	—	—
		Mainstream		6.0 (UKVI、各セクション 5.5)	—	—
	ウースター大学	Mainstream	2.8 以上	6.0 (UKVI、各セクション 5.5)	—	—
	ケント大学	Pathway	3.0 以上	5.0 (UKVI、各セクション 4.5)	—	—
Mainstream		6.0 (UKVI、各セクション 5.5)		—	—	
アメリカ	テンブル大学	Mainstream	3.0 以上	6.0	79	—
	オハイオ大学	Pathway	3.0 以上	5.0	46	—
		Mainstream		6.0 (各セクション 5.5)	68 (W17)	—
	ノーザン・ケンタッキー大学	Pathway	2.5 以上	5.0	—	—
		Mainstream		5.5 (RW5.0)	61	—
	アデルファイ大学	Mainstream	2.5 以上	6.5	80	—
	ペース大学	Pathway	2.5 以上	5.5	—	—
		Mainstream		6.5	80	—
ハワイ・パシフィック大学	Mainstream	2.75 以上	6.0 (W6.0)	70 (W20)	英検準 1 級	
セント・メアリーズ大学	Mainstream	2.5 以上	6.0	80	—	

(2024年4月現在の情報です)。

定されている場合があるので、必ず各協定校の詳細ページを参照してください。

また、授業料その他諸経費は予告なく値上がりすることがあります。

1学期の場合は、春学期のみ、もしくは秋学期のみのいずれかです。学籍上の留学期間中は武蔵大学の履修登

期間	実際の授業期間 ※2024年度申請を想定	語学プログラム費用	協定校授業料 / 学期 (概算)	滞在費 / 月 (概算)	詳細
1年	2025年9月～2026年5月	約16,700£ (1年)		約670£	P.30
1年	2025年9月～2026年5月	—	約8,350£		
1学期	2025年9月～12月	—			
1年	2025年9月～2026年5月	—	免除	408～660£	P.30
1学期	2025年9月～2026年1月	—			
1年	2025年4月～12月	免除	免除	460～1,080£	P.31
	2025年4月～2026年4月				
1年	2025年9月～2026年6月	—	免除	約1,875\$ (食費込)	P.31
1学期	2025年9月～12月	—			
1年	2025年8月～2026年5月	—	免除	約1,600\$ (食費込)	P.32
1学期	2025年8月～12月	—			
1年	2025年8月～2026年5月	—	免除	775～1,075\$	P.32
1学期	2025年8月～12月	—			
1年	2025年8月～2026年5月	—	免除	1,530～1,910\$	P.33
1学期	2025年8月～12月	—			
1年	2025年5月～12月	約4,935\$	免除	2,200～2,400\$	P.33
1学期	2025年9月～12月	約5,730\$			
1年	2025年9月～2026年5月	—	免除	1,250～2,500\$ (食費込)	P.34
1学期	2025年9月～12月	—			
1年	2025年8月～2026年5月	—	免除	920～1,100\$	P.34
1学期	2025年8月～12月	—			

国	協定校名	Pathway/ Mainstream 区別	必要な GPA(累積) ※最低 2.5 以上	語学資格		
				IELTS (Academic)	TOEFL iBT	その他
カナダ	プリティッシュ・ コロンビア大学	Pathway	2.5 以上	5.0 (各セクション 4.5)	70	—
		Mainstream		6.5 (各セクション 6.0)	90 (RL22、 WS21)	—
	メディシン・ ハット大学	Pathway	2.5 以上	5.5	72	—
		Mainstream		6.0 (各セクション 5.5)	79	—
	オカナガン大学	Pathway	2.5 以上	6.0 (各セクション 5.5)	68～78	—
		Mainstream		6.0 (各セクション 6.0)	79	—
オーストラリア	ディーキン大学	Pathway	2.6 以上	5.0 (各セクション 4.5)	—	—
		Mainstream		6.0 (各セクション 6.0)	69 (W21)	—
	サザンクロス大学	Pathway	2.5 以上	5.0 (各セクション 4.5)	—	—
		Mainstream		6.0 (各セクション 5.5)	—	—
ベルギー	アルテベルデ 応用科学大学	Mainstream	2.5 以上	6.5	79	—
オランダ	フォンティス 応用科学大学	Pathway	2.5 以上	5.0 (各セクション 5.0)	—	—
		Mainstream		専攻により異なるが、IELTS6.0 以上を目安とする		
	ウィンデスハイム 応用科学大学	Mainstream	2.5 以上	6.0	80	—
ベトナム	ホーチミン市経済大学	Mainstream	2.5 以上	6.0	—	—

* フランス、ドイツ、韓国、台湾の一部協定校の中には英語で授業を履修することが出来るものもあります。詳細は P.40-43 の各協定校のプログラム紹介を参照してください。

	期間	実際の授業期間 ※ 2024 年度申請を想定	語学プログラム費用	協定校授業料 / 学期 (概算)	滞在費 / 月 (概算)	詳細
	1 年	2025 年 9 月～ 2026 年 4 月	10,721.04C\$	1 科目につき 約 4,700C\$	約 1,630C\$ (寮・食事付)	P.35
	1 学期	2025 年 9 月～ 12 月				
	1 年	2025 年 9 月～ 2026 年 4 月	—	免除	約 640C\$ (寮) 約 825C\$ (ホームステイ・食事付)	P.36
	1 学期	2025 年 9 月～ 12 月	—			
	1 年	2025 年 9 月～ 2026 年 4 月	約 3,700～6,200C\$	免除	約 1,015C\$ (ホームステイ・食事付)	P.36
	1 学期	2025 年 9 月～ 12 月				
	1 年	2025 年 9 月～ 2026 年 4 月	—	免除	約 1,200A\$ (寮) 約 1,500A\$ (ホームステイ・食事付)	P.37
	1 学期	2025 年 9 月～ 12 月	—			
	1 年	2025 年 2 月～ 10 月	2 名まで免除 それ以外は 9,400A\$	免除	約 840A\$	P.38
	1 年	2025 年 3 月～ 10 月	—			
	1 学期	2025 年 3 月～ 6 月	—	約 7,000～9,900A\$	約 840A\$	P.38
	1 学期	2025 年 3 月～ 6 月	—			
	1 年	2025 年 9 月～ 2026 年 6 月	約 9,240A\$	免除	450～800€	P.38
	1 年	2025 年 3 月～ 10 月	—			
	1 学期	2025 年 3 月～ 6 月	—	免除	600～800€	P.39
	1 学期	2025 年 3 月～ 6 月	—			
	1 年	2025 年 2 月～ 2026 年 1 月	免除	免除	約 500€	P.39
	1 年	2025 年 9 月～ 2026 年 6 月				
	1 学期	2025 年 2 月～ 7 月	—	免除	約 400USD	P.44
	1 学期	2025 年 8 月～ 2026 年 1 月	—			
	1 年	2025 年 2 月～ 2026 年 1 月	—	免除	約 400USD	P.44
	1 年	2025 年 8 月～ 2026 年 7 月	—			
	1 学期	2025 年 2 月～ 7 月	—	免除	約 400USD	P.44
	1 学期	2025 年 8 月～ 2026 年 1 月	—			
	1 年	2025 年 2 月～ 2026 年 1 月	—	免除	約 400USD	P.44
	1 年	2025 年 9 月～ 2026 年 6 月	—			
	1 学期	2025 年 2 月～ 6 月	—	免除	約 400USD	P.44
	1 学期	2025 年 9 月～ 2026 年 1 月	—			
	1 年	2025 年 5 月～ 12 月	—	免除	約 400USD	P.44
	1 年	2025 年 9 月～ 2026 年 5 月	—			
	1 学期	2025 年 9 月～ 12 月	—	免除	約 400USD	P.44

フランス語圏

国	協定校名	Pathway/ Mainstream 区別	必要な GPA(累積) ※最低 2.5 以上	語学資格
フランス	パリ・シテ大学	Mainstream	2.5 以上	学内出願時：仏検2級かつ DELF、TCF いずれかの試験で B1 以上に合格しておくこと * 派遣前年度の 3 月までに CEFR B2 相当の試験に合格しておくこと
	リヨン第3大学	Mainstream	2.5 以上	学内出願時：CEFR A2 相当 (実用フランス語検定準 2 級、DELF A2 など) 現地出願時：CEFR B1 相当 (実用フランス語検定 2 級、DELF B1 など) * 出発時までに CEFR B1 相当の資格を 2 つ以上取得しておくことを推奨 * 現地で英語プログラムを履修する場合は別途語学資格が必要。詳細は P.40 を参照

ドイツ語圏

国	協定校名	Pathway/ Mainstream 区別	必要な GPA(累積) ※最低 2.5 以上	語学資格
ドイツ	マルティン・ルター大学 ハレ・ヴィッテンベルク	Mainstream	2.5 以上	学内出願時：ドイツ語技能検定 2 級、またはゲーテ・ドイツ語検定 B1 相当の語学力を有していることが望ましい 出発時までに：ゲーテ・ドイツ語検定 C1 (旧 ZMP) 取得を目標とする * 開講前の 3 月中にドイツで有料の語学講座を受講することが望ましい (各人で手配、費用自己負担)
	パッサウ大学	Mainstream	2.5 以上	学内出願時：ドイツ語技能検定準 1 級、またはゲーテ・ドイツ語検定 B2 相当の語学力を有していることが望ましい 出発時までに：ゲーテ・ドイツ語検定 C1 (旧 ZMP) 取得を目標とする * 開講前の 3 月中にドイツで有料の語学講座を受講することが望ましい (各人で手配、費用自己負担) * 現地で英語プログラムを履修する場合は別途語学資格が必要。詳細は P.41 を参照

韓国語圏

国	協定校名	Pathway/ Mainstream 区別	必要な GPA(累積) ※最低 2.5 以上	語学資格
韓国	延世大学校 (原州キャンパス)	Mainstream	2.7 以上	以下のいずれかの資格を有するか、それに準じる能力があると認められた者 (語学資格) ・ハングル能力検定 3 級以上 (準 2 級、2 級、1 級を含む) ・韓国語能力試験 (TOPIK) 3 級以上 (4 級、5 級、6 級を含む) * 現地で英語プログラムを履修する場合は別途語学資格が必要。詳細は P.41 を参照
	高麗大学校	Mainstream	2.5 以上	以下のいずれかの資格を有するか、それに準じる能力があると認められた者 (語学資格) ・ハングル能力検定 3 級以上 (準 2 級、2 級、1 級を含む) ・韓国語能力試験 (TOPIK) 3 級以上 (4 級、5 級、6 級を含む) ・本学で実施する外国語現地実習の履修 * 現地で英語プログラムを履修する場合は別途語学資格が必要。詳細は P.42 を参照

期間	実際の授業期間 ※ 2024 年度申請を想定	語学プログラム費用	協定校授業料 / 学期 (概算)	滞在費 / 月 (概算)	詳細
1 年	2025 年 9 月～ 2026 年 5 月	—	免除	650～850€	P.40
1 学期	2025 年 9 月～ 2026 年 1 月	—			
1 年	2025 年 9 月～ 2026 年 6 月	—	免除	約 500€	P.40
1 学期	2025 年 9 月～ 2026 年 1 月	—			

期間	実際の授業期間 ※ 2024 年度申請を想定	語学プログラム費用	協定校授業料 / 学期 (概算)	滞在費 / 月 (概算)	詳細
1 年	2025 年 4 月～ 2026 年 2 月	—	免除	250～400€	P.41
1 学期	2025 年 4 月～ 7 月	—			
	2025 年 10 月～ 2026 年 2 月	—			
1 年	2025 年 4 月～ 2026 年 2 月	—	免除	250～450€	P.41
1 学期	2025 年 4 月～ 7 月	—			
	2025 年 10 月～ 2026 年 2 月	—			

期間	実際の授業期間 ※ 2024 年度申請を想定	語学プログラム費用	協定校授業料 / 学期 (概算)	滞在費 / 月 (概算)	詳細
1 年	2025 年 3 月～ 12 月	—	免除	約 290,000₩	P.41
1 学期	2025 年 3 月～ 6 月	—			
	2025 年 9 月～ 12 月	—			
1 年	2025 年 3 月～ 12 月	—	免除	約 532,000₩	P.42
1 学期	2025 年 3 月～ 6 月	—			
	2025 年 9 月～ 12 月	—			

中国語圏

国	協定校名	Pathway/ Mainstream 区別	必要な GPA(累積) ※最低 2.5 以上	語学資格	
中国	西安外国語大学	Pathway	2.5 以上	HSK 筆記試験 4 級、かつ口頭試験中級程度	
	首都経済貿易大学	Mainstream	3.0 以上	HSK 4 級以上	
	南開大学	Mainstream	3.0 以上	HSK5 級程度	
台湾	国立政治大学	Pathway	2.75 以上	HSK 筆記試験 4 級程度、または TOCFL 高階級程度	
		Mainstream		HSK 筆記試験 4 級程度、または TOCFL 高階級程度 * 加えて、HSK 口頭試験中級程度のスキルがあると望ましい * 現地で英語プログラムを履修する場合は別途語学資格が必要。詳細は P.43 を参照	
	国立台湾師範大学	Mainstream	2.79 以上	中国語で履修する場合：TOCFL レベル 3～4 または HSK 5～6 級（学部によって異なる。） * 現地で英語プログラムを履修する場合は別途語学資格が必要。詳細は P.44 を参照	

英語圏（PDP 履修生のみ）

国	協定校名	Pathway/ Mainstream 区別	必要な GPA ※最低 2.5 以上	語学資格		
				IELTS (Academic)	TOEFL iBT	その他
イギリス	ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス (LSE)	Mainstream	3.5 以上	7.0 (各セクション 7.0)	—	—
シンガポール	Singapore Institute of Management	Mainstream	2.5 以上	6.0 (各セクション 5.5)	87 (RW21、SL19)	—

期間	実際の授業期間 ※ 2024 年度申請を想定	語学プログラム費用	協定校授業料 / 学期 (概算)	滞在費 / 月 (概算)	詳細
1 年	2025 年 3 月～ 12 月	免除	免除	約 300 円	P.42
1 学期	2025 年 3 月～ 6 月 2025 年 9 月～ 12 月			約 450 円	
1 年	2025 年 9 月～ 2026 年 7 月	—	免除	約 1,400 円	P.42
1 学期	2025 年 2 月～ 7 月 2025 年 9 月～ 2026 年 1 月	— —	免除		
1 年	2025 年 9 月～ 2026 年 7 月	—	約 20,000 円 * 大学院生は 約 30,000 円	2,000 ～ 2,800 円	P.43
1 学期	2025 年 2 月～ 7 月 2025 年 9 月～ 2026 年 1 月	— —	約 10,000 円 * 大学院生は 約 15,000 円		
1 年	2025 年 2 月～ 2026 年 1 月 2025 年 9 月～ 2026 年 6 月	免除 * 事前に現地への 申請が必要	免除 * 成績不振または 出席不良の場合は、 自己負担の可能性あり	2,000 ～ 5,000NT\$	P.43
1 学期	2025 年 2 月～ 6 月 2025 年 9 月～ 2026 年 1 月				
1 年	2025 年 2 月～ 2026 年 1 月 2025 年 9 月～ 2026 年 6 月	— —	免除		
1 学期	2025 年 2 月～ 6 月 2025 年 9 月～ 2026 年 1 月	— —			
1 年	2025 年 2 月～ 2026 年 1 月 2025 年 9 月～ 2026 年 6 月	— —	免除	6,000 ～ 12,000NT\$	P.44
1 学期	2025 年 2 月～ 6 月 2025 年 9 月～ 2026 年 1 月	— —			

期間	実際の授業期間 ※ 2024 年度申請を想定	語学プログラム費用	協定校授業料 / 1 年間 (概算)	滞在費 / 月 (概算)	詳細
1 年	2025 年 9 月～ 2026 年 6 月	—	約 26,784 £ (1 年間当たりの学費)	約 1,060 £	P.45
1 年	2025 年 9 月～ 2026 年 6 月	—	約 7,300S\$ (1 年間当たりの学費)	約 1,150S\$	P.45

申請

武蔵大学の協定留学制度は、語学力に応じて最適なコースを選ぶことができます。きめ細かな学修プログラムを提供する大学と協定を結んでいることが特徴です。語学レベルに応じて Pathway と Mainstream が選択できる協定校もあります。

各年度の募集については、グローバル教育センターが実施する募集ガイダンスに参加してください。なお、協定留学制度のうち、協定校への授業料の支払いが免除となる交換留学については、派遣する学生の人数比率を原則 1 対 1 としています。このため、交換比率に不均衡が生じた場合は人数調整を行う必要があることから募集をしないことがあります。また、募集をした場合でも留学先大学の授業料が免除ではなく自己負担となることがあります。

協定留学をするためには学内選考を経て「協定留学候補者」となり、武蔵大学から推薦を受ける形で協定校へ入学申請を行い、協定校から入学許可を受ける必要があります。

■協定留学概要

【申請資格】

- 1) 申請年度および留学年度に本学の正規課程に在籍していること（留学年度に2年生以上であること）
- 2) 留学に必要な費用を負担できる者
- 3) 入学してから通算の学内成績基準（GPA）が 2.5 を上回っている者（協定校ごとの GPA は P.14～21 参照）
 - * GPA は本申請時のみでなく、協定校へ入学申請する際も基準を満たしている必要があります。「協定留学候補者」になったあとも成績が下がらないようにしてください。
- 4) 語学基準を上回っている者（協定校ごとの語学基準は P.14～21 参照）
- 5) 武蔵学園「建学の三理想」を理解し、その中でも特に「自ら調べ、自ら考える」ことを留学前から留学後まで主体的に実践出来る者

【留学期間】

1 学期間または 1 年間（留学先大学により留学期間は異なる）

ただし卒業する直前の学期は、本学で科目を履修をする必要があり、留学期間に含まれない学部もあります。4 年次秋学期に留学を希望する場合は、所属学部のカリキュラムを確認し、卒業時期に変更が生じるか確認してください。

【募集人数】

協定校により異なるが、各校 2 名程度（1～5 名のところもあり）

【奨学金】

武蔵大学学生国外留学奨学金が協定留学生全員に給付されます（返済不要）。（P.28 参照）

【留学にかかる費用について】

・学費

- 1) 武蔵大学の学費は留学する年度も通常どおり納入
- 2) 留学先大学の授業料は免除となる大学と自己負担となる大学がある

・その他費用

留学先により異なりますが、概ね以下の費用がかかります。

旅費、滞在費、食費、教材費、ビザ申請取得費、本学指定海外旅行保険料、その他個人支出

※留学先大学（または留学先国）の決まりで、現地の保険への加入を指示された場合は、それらにも加入が必要です。

※留学先大学によっては、一定の金額の残高証明が必要になる可能性もあります。

※出発のタイミングや協定上の取りきめによって、奨学金の給付が留学開始後になる可能性もあります。留学に係る資金調達については、事前に十分計画しましょう。

【学内申請手続き】

協定留学の学内申請は仮申請、および本申請の2段階方式です。定められた時期に仮申請を行った方のみ本申請を行うことができます。

<申請書提出先：グローバル教育センター>

- 1) 募集ガイダンス：4月中旬
- 2) 仮申請書提出：6月下旬期限 ※書類は募集ガイダンス以降3Sに掲示
- 3) 本申請書提出：9月上旬期限 ※書類は仮申請書の締切日以降3Sに掲示
- 4) 選考
 - 一次選考（書類選考）：9月中旬 ※合格者は二次選考へ進みます。
 - 二次選考（面接選考）：9月下旬～10月上旬
- 5) 学内選考結果通知
 - 10月下旬 ※3Sにて掲示

【留学先への入学申請手続き】

学内選考合格者は「協定留学候補者」となり、留学先大学へ入学申請を行います。留学先における審査の結果、入学許可が下りると留学決定となります。

【単位認定】

留学先で修得した単位は、帰国後教務課で必ず単位認定の申請を行ってください。ただし、留学先で修得した単位がすべて本学の単位として認定されることが確約されているわけではありません。

協定留学生としての義務

■協定留学生オリエンテーションへの出席

学内選考に合格した学生は、グローバル教育センターが主催する各種協定留学生オリエンテーションに必ず出席しなければなりません。留学にあたっての手続きや注意事項、海外で生活する上で必須となる携帯電話、海外旅行保険や危機管理などについての説明を受けます。

協定留学生オリエンテーション：2024年10月下旬～2025年1月中旬（日程別途連絡）

■提出書類等

留学前・留学中・留学後それぞれのタイミングで提出の必要な書類が定められています。詳細はオリエンテーションで案内がありますので、締切に遅れないよう注意しましょう。

■留学報告会出席

協定留学を終えた学生は、帰国後の6月頃行われる協定留学報告会へ出席し、留学報告（プレゼンテーション）を行います。

渡航準備

留学先大学から入学許可が下りたら、渡航の準備を始めます。

【パスポートの有効期限確認】

渡航先の国が定めている有効期限が残っているか確認しましょう。

パスポート更新の詳細については、外務省ホームページ (http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/passport/pass_5.html) を参照してください。

【ビザ（査証）の取得】

グローバル教育センターではビザ申請のサポートは行っていません。各国大使館のホームページより最新の情報を確認し、各自で申請を行います。

【航空券の手配】

災害時や政治情勢の変化等により国外退避しなければならなくなった場合に備え、いつでも帰国できるように片道チケットではなく復路の日付変更が可能な往復航空券（フィックスオープンチケット）の購入を推奨します。また安全上の観点から、午後6時以降現地に到着する航空便の利用や、乗継地で一泊する必要のある航空便の利用はやむを得ない場合を除いて避けてください。

【海外旅行保険・危機管理サービスの契約】

すべての協定留学生に日本を出発してから帰国するまでの全期間で、本学指定の海外旅行保険（危機管理サービス付帯）に加入することを義務付けています。

なお、留学先大学から大学独自の健康保険への加入を指示された場合は、そちらにも必ず加入してください。

【海外携帯電話の契約】

留学先で日本との音声通話が可能な携帯電話を所持することを義務付けています。インターネット回線を利用するIP電話は接続が不安定になることもあるため、LINEやSkype等インターネット経由でしか日本と通話できないものは、認めていません。

【生活用品・衣類】

最初の数日間必要なものを持って行きましょう。ただし、薬は現地のもは現地の人の体に合うように作られており、日本人には強すぎることもあるため、日本で使用しているものを持っていきましょう。

【パソコン・辞書】

授業で課されるレポート作成やリサーチなどで使用頻度が高くなるため、パソコンを持っていくことをお勧めします。電子辞書は授業への持ち込みが許可されない場合もあるので、紙の辞書もあるとよいでしょう。

【お金】

・現金

多額の現金を持ち歩くことは避けましょう。

・デビットカード

預金口座と紐付けされたカードで、使用すると代金が口座から即時引き落とされる仕組みと

なっているものです。

- ・トラベルプリペイドカード

渡航先のATMで必要時に必要なだけ現地通貨を引き出すことが出来るカードで、海外滞在中も日本にいる家族などから専用の口座に入金してもらうことができます。

- ・クレジットカード

授業料やショッピングなど高額を支払い時に便利です。ホテルや飛行機の予約などで身分証明書にもなります。

- ・海外送金サービス

日本から海外の口座へお金を送金できるサービスです。

単位認定

留学先大学では、必ず単位を修得してください。また、帰国後は必ず単位認定の申請を行ってください。単位認定を申請する際は、原則として留学先大学の成績証明書原本が必要（PDF、コピー、オンライン成績表不可）です。授業で使用した教科書やノート、シラバス等授業の詳細がわかるものを必ず帰国時に持ち帰ってください。

不明な点は、教務課に問い合わせてください。

留学体験を就職に活かしていくには

1. 留学前に目標を立てましょう。
なぜ海外に行く必要があるのかを自分の中ではっきりとさせて留学に出発することが、留学体験を就職に活かすための第一歩となります。
2. 留学前と後で語学検定試験を受けましょう。
留学をすればそれなりに語学力の伸びは期待できますが、単に「語学力が伸びた」という自己申告よりもそれを客観的に証明できるものとなり信用度も高くなります。
3. 留学中は留学生活に集中し、いろいろな体験をしましょう。
異文化の中で様々な出会いや体験ができる留学期間、成功も失敗もたくさん経験して自分の幅を広げることが何より大切です。
4. 帰国後は留学中の体験をまとめましょう。
自分の活動・体験記録を丁寧に残し、帰国後留学中の体験を総括できるようにしましょう。
5. 留学体験に一貫性を持たせましょう。
自分が立てた目標に向かって計画的に一貫性をもって行動していける人物であることをアピールできるかどうか、が就活の結果を左右するポイントと言えます。

なお、留学期間中に日本では就職活動が始まる場合もありますが、就職活動のために決められた留学期間を変更したり、学期の途中で切り上げて帰国したりすることは認めていません。必ず学内申請で申請したとおりの留学期間で、留学先大学での学期を全うしてください。
就職に関する相談は、留学中でもキャリア支援センターへ行うことができます。

外国語能力試験

協定留学をするためには、留学先別に以下の外国語能力試験のスコアの提出が必要です。受験申込み期日は、TOEFLを除き、ほとんどの検定試験が試験実施日の5～6週間前となっています。申込み期日を逃さないよう、各参考サイトから最新の情報を確認してください。

英語

英語圏（非英語圏の英語プログラム含む）への留学には、ほとんどの大学でTOEFL iBT[®]かIELTS[™]（アカデミック・モジュール）のスコアの提出が必要です（ハワイ・パシフィック大学のみ、実用英語技能検定での申請が可能）。イギリスのウィンチェスター大学、ウースター大学、ケント大学へ留学するためには、IELTS for UKVI Academicのスコアの提出が必須となっていますので、ご注意ください。

1. TOEFL[®] (Test of English as a Foreign Language)

参考サイト：<https://www.toefl-ibt.jp>（日本語）ETS <https://www.ets.org/toefl>（英語）

2. IELTS[™] (International English Language Testing System)

参考サイト：<https://www.britishcouncil.jp/exam/ielts-uk-visa-immigration/register>

※ウィンチェスター大学、ウースター大学、ケント大学へ留学を希望する学生は、IELTS for UKVI Academicを受験してください。この3大学の申請には従来のIELTS (Academic) のテストスコアは使用できません。IELTS for UKVI Academicの申込みはブリティッシュ・カウンシルのサイトからのみ行えます。

参考サイト：IELTS <https://ielts.org/>

3. 英検（実用英語技能検定）

参考サイト：<https://www.eiken.or.jp>

フランス

フランスへの留学には、フランス語能力検定、DELTA・DALF フランス語資格試験、TCF いずれかの試験のスコアの提出が必要です。

1. 実用フランス語技能検定

参考サイト：仏検事務局 <http://apefdapf.org/>

2. DELTA・DALF フランス語資格試験

参考サイト：日本フランス語試験管理センター <https://delfdalf.jp/ja/accueil/>

3. TCF

参考サイト：日本フランス語試験管理センター

<https://delfdalf.jp/ja/diplomes-et-tests/tcf/>

ドイツ

ドイツへの留学にも語学スコアの提出は必要ですが、試験の指定はありません。ここでは代表的なものを2つ紹介します。

1. ドイツ語技能検定試験

参考サイト：独検事務局 <http://www.dokken.or.jp/>

2. ゲーテ・ドイツ語検定試験

参考サイト：ゲーテ・インスティトゥート <https://www.goethe.de/ins/jp/ja/index.html>

韓国

韓国への留学には、ハングル能力検定試験または韓国語能力試験（TOPIK）のスコアの提出が必要です。

1. 「ハングル」能力検定試験

参考サイト：ハングル能力検定協会 <http://www.hangul.or.jp/>

2. 韓国語能力試験（TOPIK）

参考サイト：韓国教育財団 <https://www.kref.or.jp/topik/>

中国 / 台湾

中国への留学には、中国語検定か HSK のスコアの提出が必要です。台湾への留学には HSK または TOCFL のスコアの提出が必要です。

1. 中国語検定試験

参考サイト：日本中国語検定協会 <https://www.chuken.gr.jp/>

2. HSK

参考サイト：HSK 日本事務局 <https://www.hskj.jp>

3. TOCFL (Test of Chinese as a foreign language) 中国語（華語文）能力試験

参考サイト：TOCFL 日本事務局 <https://tocfl.jp>

* 本学 1 号館 3 階グローバル教育センターでも、語学能力検定試験の相談を受け付けています。

参考：ヨーロッパ言語共通参照枠（CEFR）

CEFR (Common European Framework of Reference for Languages) は、外国語の運用能力を同一の基準で測るための国際標準です。海外の大学では、留学生を受け入れる際の語学要件の提示に使用されることがあります。例えば「CEFR B2 以上の英語力を有していること」と条件にあった場合、いずれかの英語の試験で条件を満たすスコアを取得し、提出する必要があります。

CEFR レベル	C2	C1	B2	B1	A2	A1
	熟達した言語使用者		自立した言語使用者		基礎段階の言語使用者	
IELTS	9.0 - 8.5	8.0 - 7.0	6.5 - 5.5	5.0 - 4.0	-	-
TOEFL	-	120 - 95	94 - 72	71 - 42	-	-
英検	-	1 級	準 1 級	2 級	準 2 級	3 級
実用フランス語	1 級		準 1 級	2 級	準 2 級	3 級
DELTA・DALF	DALF C2	DALF C1	DELTA B2	DELTA B1	DELTA A2	DELTA A1
TCF	C2	C1	B2	B1	A2	A1
ドイツ語技能	1 級		準 1 級	2 級	3 級	4 級、5 級
ゲーテ・ドイツ語検定	C2	C1	B2	B1	A2	A1

留学中の奨学金

◎武蔵大学（大学院）学生国外留学奨学金〈給付型：返済不要〉

武蔵大学では、協定留学の制度を利用して留学する学生に対し、武蔵大学（大学院）学生国外留学奨学金を給付しています。協定留学生となった方全員に給付されます。

□奨学金給付額

■留学先大学の授業料が免除となる場合

- ・ 1 年間留学の場合：武蔵大学の年間授業料の 1/2 相当額を限度に給付されます。
- ・ 1 学期留学の場合：武蔵大学の 1 学期授業料の 1/2 相当額を限度に給付されます。

■留学先大学の授業料の支払い義務がある場合

- ・ 1 年間留学の場合：武蔵大学の年間授業料の 1/2 相当額を限度に給付されます。また、留学先大学の年間授業料が武蔵大学の年間授業料を超える場合、その差額分について武蔵大学の年間授業料の 1/2 相当額を限度に奨学金が更に給付されます。
- ・ 1 学期留学の場合：武蔵大学の 1 学期授業料の 1/2 相当額を限度に給付されます。また、留学先大学の 1 学期授業料が武蔵大学の 1 学期授業料を超える場合、その差額分について武蔵大学の 1 学期授業料の 1/2 相当額を限度に奨学金が更に給付されます。

例：1 年間の留学で、武蔵大学の年間授業料が 770,000 円、現地で支払う年間授業料が 1,200,000 円の場合

まず、武蔵大学の年間授業料の 1/2 相当額（385,000 円）が給付されます。

留学先の年間授業料が武蔵大学の年間授業料を超えていますので、その差額分についても支給されます。1,200,000 - 770,000 = 430,000 円ですが、上限が「武蔵大学の年間授業料の 1/2 相当額」と定められているため、差額のうち 385,000 円が支給されます。

よって、奨学金の総額は 385,000 + 385,000 = 770,000 円です。

□奨学金給付時期

■春学期留学開始の場合は留学する年度の 7 月下旬頃（一部の大学は 11 月下旬頃となる場合あり）

■秋学期留学開始の場合は留学する年度の 1 月中旬頃

□注意事項

- ・ 給付には出発前までに学生生活課へ申請書の提出が必要です（協定留学生となった方に申請書を別途配布します）。
- ・ 留学先大学の授業料の支払い義務がある場合、奨学金は授業料の総額が確定した後に計算し、支給します。
- ・ 奨学金は武蔵大学への学費が滞りなく納入されていることが確認できないと支給できません。学費の滞納がある場合は、それに伴い奨学金給付も遅延します。
- ・ 協定留学生として定められた留学期間を遵守しない方や、単位認定の申請がなされないなどその他協定留学生としての義務事項に違反する行為を行った場合、返還を要求されることがあります。

その他、留学に関する奨学金には以下のようなものもあります。希望する方はそれぞれの奨学金の詳細情報について、各ウェブサイト等で確認してください。

◎ JASSO 第二種奨学金（短期留学）＜貸与型：返済要＞

申請は大学を通じて行います。留学開始月に応じて申し込み時期が異なりますので、希望者は出発の半年前には 10 号館 1 階学生生活課へ相談してください。奨学金の詳細は以下の日本学生支援機構（JASSO）のサイトを参照してください。

https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/kaigai/2shu_short/index.html

■新規申請の可否確認表

〔現在、第一種または第二種奨学金の貸与を受けている、または給付奨学金を受給している場合の奨学金申込（短期留学）について〕

国内奨学金の現在の貸与・給付状況	留学中に希望する奨学金		国内の奨学金手続き
	第二種奨学金（短期留学）	留学時特別増額貸与奨学金	
国内で第一種奨学金を貸与中	申込可	申込可	継続／辞退
	×	×	継続
国内で第二種奨学金を貸与中	申込可	申込可 (ただし留学時特別増額貸与奨学金のみの申込は不可)	休止／辞退
国内で給付奨学金を受給中	申込可	申込可	継続

※留学時特別増額貸与奨学金は、日本政策金融公庫の「国の教育ローン」を申し込み、低所得等を理由に利用できなかった世帯の学生に貸与します。

※現在貸与・給付奨学金を受けている場合、休学をせず在学のまま留学する場合は特に手続きはありません。通常の継続手続き（12～1月実施）は行ってください。

※ JASSO 第二種奨学金（短期留学）の貸与を受けられることができるのは、実際の留学期間のみ（入学許可書記載の期間）となります。

申請書類提出期限：

留学開始：4月～7月⇒1月中旬までに学生生活課へ指定の書類を提出

留学開始：8月～11月⇒5月中旬までに学生生活課へ指定の書類を提出

留学開始：12月～3月⇒9月中旬までに学生生活課へ指定の書類を提出

◎地方自治体の奨学金

居住地の自治体の奨学金情報を確認してください。申請は各自で各地方自治体へ行きます。申請にあたり、在籍校（武蔵大学）の署名等が必要な場合は学生生活課に相談してください。

協定校プログラム紹介

■ ウィンチェスター大学 University of Winchester

イギリス

<https://www.winchester.ac.uk/international/>

< Pathway >

成績基準	GPA 2.8 以上
その他申請条件	● IELTS for UKVI Academic 5.0 以上かつすべてのセクションで 4.5 以上
留学期間とコース概要	■ 1年 (9月中旬～翌年5月下旬) : International Foundation Program を履修 * EAP (English for Academic Purpose) の他、経済・メディアなどの科目を選択して履修することが可能だが、自分の専攻に沿った科目を十分履修できるかどうかは事前によく確認すること
備考	https://www.winchester.ac.uk/international/english-language-courses/international-foundation-programme/ https://www.winchester.ac.uk/student-life/Accommodation



かつてのイギリスの首都であり、小説家ジェーン・オースティンが最期を過ごしたことで有名な町ウィンチェスターにあります。治安の良さには定評があり、イギリス内で最も安全な大学のひとつに選出されたこともあります。

■ 募集人数：若干名

< Mainstream >

成績基準	GPA 2.8 以上
その他申請条件	● IELTS for UKVI Academic 6.0 以上かつすべてのセクションで 5.5 以上
留学期間とコース概要	■ 1年 (9月中旬～翌年5月下旬) : 秋学期および春学期で学部の正規授業を履修 ■ 1学期 (9月中旬～12月中旬) : 秋学期で学部の正規授業を履修
備考	https://www.winchester.ac.uk/study/find-your-course/?keywords=&courseType=Undergraduate https://www.winchester.ac.uk/student-life/Accommodation

※IELTS for UKVI Academic は、東京ではブリティッシュ・カウンシルのみで受験できる試験です。
通常の IELTS (Academic) のスコアでは、ウィンチェスター大学への申請はできませんのでご注意ください。

■ ウースター大学 University of Worcester

イギリス

<https://www.worcester.ac.uk/study/international/home.aspx>

< Mainstream >

成績基準	GPA 2.8 以上
その他申請条件	● IELTS for UKVI Academic 6.0 以上かつすべてのセクションで 5.5 以上
留学期間とコース概要	■ 1年 (9月下旬～翌年5月中旬) : 秋学期および春学期で学部の正規授業を履修 ■ 1学期 (9月下旬～翌年1月中旬) : 秋学期で学部の正規授業を履修
備考	https://www.worcester.ac.uk/study/international/study-abroad/study-abroad-incoming-students.aspx https://www.worcester.ac.uk/campaigns/accommodation-guide https://www2.worc.ac.uk/registryservices/documents/SemesterDates2024_25.pdf



イギリスのタイムズ紙の「世界で最も住むべき場所」のひとつにその名を挙げられたこともあるウースターに位置する大学です。歴史的な美しい街並みの中で勉強に打ち込むことができます。

■ 募集人数：若干名

※IELTS for UKVI Academic は、東京ではブリティッシュ・カウンシルのみで受験できる試験です。
通常の IELTS (Academic) のスコアでは、ウースター大学への申請はできませんのでご注意ください。

<https://www.kent.ac.uk/courses/short-term/>

< Pathway >

成績基準	GPA 3.0 以上
その他申請条件	● IELTS for UKVI Academic 5.0 以上かつすべてのセクションで 4.5 以上
留学期間とコース概要	<p>■ 1年 (①②のいずれかを学内申請時に選択。変更不可)</p> <p>① JYA English PLUS (Part Year Programme) または</p> <p>② JYA English PLUS (Full Year Programme)</p> <p>① 4月下旬～9月上旬、9月下旬～12月中旬： British and Academic Culture Program (2週間) + Pre-sessional Course(English for Academic Purposes, EAP)(17週間) 秋学期で正規授業を履修</p> <p>② 4月下旬～9月上旬、9月下旬～12月中旬、翌年1月中旬～4月上旬： British and Academic Culture Program (2週間) + Pre-sessional Course(English for Academic Purposes, EAP)(17週間) 秋学期、春学期で正規授業を履修</p>
備考	<p>https://www.kent.ac.uk/international-programmes/pre-Sessional-courses/jya-english-plus</p> <p>http://www.kent.ac.uk/courses/fees-and-funding/living-costs</p> <p>https://www.kent.ac.uk/accommodation/canterbury/prices</p> <p>https://www.kent.ac.uk/accommodation/living-off-campus</p>



イギリス南東部にある人口4万2千人あまりの中世都市、ケント州カンタベリー市の丘の上にあります。全学生のおよそ4分の1が、世界約110カ国から集まった留学生で構成されている国際色豊かな大学です。

■ 募集人数：若干名

< Mainstream >

成績基準	GPA 3.0 以上
その他申請条件	● IELTS for UKVI Academic 6.0 以上かつすべてのセクションで 5.5 以上
留学期間とコース概要	<p>■ 1年 (9月下旬～12月中旬、翌年1月中旬～6月中旬)：秋学期、春学期+試験期間で正規授業を履修</p> <p>■ 1学期 (9月下旬～12月中旬)：秋学期で正規授業を履修</p>
備考	<p>https://www.kent.ac.uk/courses/short-term/opportunities</p> <p>https://media.www.kent.ac.uk/se/20303/term-dates-2024-2025.pdf</p> <p>http://www.kent.ac.uk/courses/fees-and-funding/living-costs</p> <p>https://www.kent.ac.uk/accommodation/canterbury/prices</p> <p>https://www.kent.ac.uk/accommodation/living-off-campus</p>

※IELTS for UKVI Academicは、東京ではブリティッシュ・カウンシルのみで受験できる試験です。通常のIELTS (Academic) のスコアでは、ケント大学への申請はできませんのでご注意ください。

<https://www.temple.edu/>

< Mainstream >

成績基準	GPA 3.0 以上
その他申請条件	<p>● IELTS (Academic) 6.0 以上 または TOEFL iBT 79 以上</p> <p>〈テンプル大学における writing intensive program については、IELTS (Academic) 6.5 以上 または TOEFL iBT 85 以上であること〉</p> <p>● 渡航時、2年次まで終了していること</p>
留学期間とコース概要	<p>■ 1年 (8月下旬～12月中旬、翌年1月中旬～5月上旬)： 秋学期および春学期で正規授業を履修</p> <p>■ 1学期 (8月下旬～12月中旬)： 秋学期で正規授業を履修</p>
備考	<p>https://globalprograms.temple.edu/</p> <p>https://globalprograms.temple.edu/programs/inbound-exchange-visiting-students</p> <p>https://bulletin.temple.edu/</p> <p>https://registrar.temple.edu/academic-calendar/2024-2025-academic-calendar</p> <p>https://globalprograms.temple.edu/programs/inbound-exchange-visiting-students/costs-dates</p> <p>https://offcampus.temple.edu/</p> <p>https://studentaffairs.temple.edu/housing/</p>



1884年に設立されたペンシルベニア州フィラデルフィアにある州立総合大学です。特に法律、教育、メディア、ビジネス、医療、芸術において高い評価を得ています。

■ 募集人数：2名程度

※現地での成績が GPA 2.0 を下回るとは認められません。

オハイオ大学 Ohio University

アメリカ

<https://www.ohio.edu/>

< Pathway >

成績基準	GPA 3.0 以上
その他申請条件	● IELTS (Academic) 5.0 以上 または TOEFL iBT 46 以上
留学期間とコース概要	<ul style="list-style-type: none"> ■ 1年 (5月上旬～8月中旬、8月下旬～12月中旬) : 夏学期で Ohio Program of Intensive English (OPIE) を履修後、必要な英語能力要件 (Mainstream の英語基準) を満たした場合は、秋学期で正規授業を履修 (英語能力要件を満たさない場合は引き続き OPIE を履修) ■ 1学期 (8月下旬～12月中旬) : Ohio Program of Intensive English (OPIE) を履修 * Ohio Program of Intensive English (OPIE) と並行して、英語力のレベルにより、アドバイザーの許可を得た上で正規授業を履修することも可。
備考	https://www.ohio.edu/cas/opie https://www.ohio.edu/registrar/academic-calendar https://www.ohio.edu/housing/



オハイオ州アセンズにある中規模の州立大学です。

■ 募集人数 : 若干名

< Mainstream >

成績基準	GPA 3.0 以上
その他申請条件	● IELTS (Academic) 6.0 以上かつすべてのセクションで 5.5 以上 または TOEFL iBT 68 以上かつ Writing セクションで 17 以上 (経営学部の授業を履修する場合: TOEFL iBT 80 以上 または IELTS (Academic) 6.5 以上)
留学期間とコース概要	<ul style="list-style-type: none"> ■ 1年間 (8月下旬～12月中旬、翌年1月上旬～5月上旬) : 秋学期および春学期で正規授業を履修 ■ 1学期 (8月下旬～12月中旬) : 秋学期で正規授業を履修
備考	https://www.ohio.edu/goglobal/students/incoming-ug https://www.ohio.edu/international-student-scholar-services https://www.ohio.edu/registrar/academic-calendar https://www.ohio.edu/admissions/tuition https://www.ohio.edu/housing/ https://www.ohio.edu/housing/offcampus/

ノーザン・ケンタッキー大学 Northern Kentucky University

アメリカ

<https://www.nku.edu/>

< Pathway >

成績基準	GPA 2.5 以上
その他申請条件	● IELTS (Academic) 5.0 以上 ● Pathway の 1 学期は 1 年次のみ申請可
留学期間とコース概要	<ul style="list-style-type: none"> ■ 1年 (8月下旬～12月中旬、翌年1月上旬～5月上旬) : 秋学期でアメリカン・イングリッシュ・ランゲージ・プログラム (AELP) を履修後、必要な英語能力要件 (Mainstream の英語基準) を満たした場合は、春学期で正規授業を履修 (英語能力要件を満たさない場合は引き続き AELP を履修) ■ 1学期 (8月下旬～12月中旬) : アメリカン・イングリッシュ・ランゲージ・プログラム (AELP) を履修
備考	https://nku.edu/admissions/international/prospective-students/programs/american-english.html https://inside.nku.edu/internationalstudents.html https://inside.nku.edu/studentaffairs/departments/housing/future/rates.html



1968年に創立された、ケンタッキー州にある8つの州立大学の中では最も新しい大学です。

■ 募集人数 : 2名程度

< Mainstream >

成績基準	GPA 2.5 以上
その他申請条件	● IELTS (Academic) 5.5 以上かつ Reading, Writing セクションで 5.0 以上 または TOEFL iBT 61 以上
留学期間とコース概要	<ul style="list-style-type: none"> ■ 1年 (8月下旬～12月中旬、翌年1月上旬～5月上旬) : 秋学期および春学期で正規授業を履修 ■ 1学期 (8月下旬～12月中旬) : 秋学期で正規授業を履修
備考	https://inside.nku.edu/internationalstudents.html https://inside.nku.edu/registrar/calendars.html https://inside.nku.edu/studentaffairs/departments/housing/future/rates.html

<https://www.adelphi.edu/>

< Mainstream >

成績基準	GPA 2.5 以上
その他 申請条件	● IELTS (Academic) 6.5 以上 または TOEFL iBT 80 以上
留学期間 とコース 概要	■ 1年 (8月下旬~12月上旬、翌年1月下旬~5月下旬): 秋学期および春学期で正規授業を履修 ■ 1学期 (8月下旬~12月下旬): 秋学期で正規授業を履修
備考	https://www.adelphi.edu/accepted/international/ https://search.adelphi.edu/course-search/ https://www.adelphi.edu/housing/off-campus-housing/ https://www.adelphi.edu/housing/housing-costs-at-adelphi/



起源は 1863 年に創立されたアデルファイアカデミーまで遡ります。ニューヨーク州ガーデンシティにメインキャンパスを置く歴史ある私立総合大学です。

■ 募集人数：2 名程度

<https://www.pace.edu/>

< Pathway >

成績基準	GPA 2.5 以上
その他 申請条件	● IELTS (Academic) 5.5 以上 ● Pathway の 1 学期は 1 年次のみ申請可
留学期間 とコース 概要	■ 1年 (5月下旬~12月中旬): 夏学期に English Language Institute (ELI) で Pre-Undergraduate Program を履修後、必要な英語能力要件 (Mainstream の英語基準) を満たした場合は、秋学期で正規授業を履修 (英語能力要件を満たさない場合は、引き続き Pre-Undergraduate Program を履修) ■ 1学期 (9月上旬~12月中旬): English Language Institute (ELI) で Pre-Undergraduate Program 履修
備考	https://www.pace.edu/eli https://www.pace.edu/housing



1906 年に創立された、ニューヨークに立地するビジネススクールを中心とした私立大学です。約 13,000 人の学生が学んでおり、ニューヨークに位置する大学らしく、国際色豊かな学生が集まっています。

■ 募集人数：2 名程度

< Mainstream >

成績基準	GPA 2.5 以上
その他 申請条件	● IELTS (Academic) 6.5 以上 または TOEFL iBT 80 以上
留学期間 とコース 概要	■ 1年 (9月上旬~12月中旬、翌年1月下旬~5月上旬): 秋学期および春学期で正規授業を履修 ■ 1学期 (9月上旬~12月中旬): 秋学期で正規授業を履修
備考	https://appsrv.pace.edu/ScheduleExplorer/ https://www.pace.edu/housing

■ ハワイ・パシフィック大学 Hawaii'i Pacific University

アメリカ

<https://www.hpu.edu/index.html>

< Mainstream >

成績基準	GPA 2.75 以上
その他申請条件	● IELTS (Academic) 6.0 以上かつ Writing セクションで 6.0 以上 (大学院生は Writing セクションで 6.5 以上) または TOEFL iBT 70 以上かつ Writing セクションで 20 以上 (大学院生は Writing セクションで 25 以上) *学部生のみ、英検準 1 級での申請も可能
留学期間とコース概要	■ 1 年 (8 月下旬～ 12 月上旬、翌年 1 月下旬～ 5 月上旬) : 秋学期および春学期で正規授業を履修 ■ 1 学期 (8 月下旬～ 12 月上旬) : 秋学期で正規授業を履修
備考	https://www.hpu.edu/study-abroad/incoming-exchange.html https://www.hpu.edu/residence-life/index.html https://www.hpu.edu/residence-life/rates.html



1965 年に設立されたハワイ最大の私立大学です。全米から集まるアメリカ人の他、世界 100 ヶ国以上から 1,600 人を超える留学生が集まる国際色豊かな大学です。

■ 募集人数：2 名程度

■ セント・メアリーズ大学 St. Mary's University

アメリカ

<https://www.stmarytx.edu/>

< Mainstream >

成績基準	GPA 2.5 以上
その他申請条件	● IELTS (Academic) 6.0 以上 または TOEFL iBT 80 以上
留学期間とコース概要	■ 1 年 (8 月中旬～ 翌年 5 月上旬) 秋学期および春学期で学部の正規授業を履修 ■ 1 学期 (8 月中旬～ 12 月上旬) 秋学期で学部の正規授業を履修
備考	https://www.stmarytx.edu/admission/applying/international/ https://www.stmarytx.edu/academics/registrar/academic-calendars/ https://www.stmarytx.edu/campuslife/living-on-campus/residence-halls/



セント・メアリーズ大学は 1852 年に設立された歴史あるカトリック大学です。ヒューストンに次ぐテキサス州の大都市、サンアントニオにキャンパスがあります。

■ 募集人数：若干名

<https://ok.ubc.ca/>

< Pathway >

成績基準	GPA 2.5 以上
その他申請条件	● EAP103 を履修する場合: IELTS (Academic) 5.0-5.5 かつすべてのセクションで 4.5 以上 または TOEFL iBT 70-79 EAP104 を履修する場合: IELTS (Academic) 6.0 以上かつすべてのセクションで 5.0 以上 または TOEFL iBT 80 以上
留学期間とコース概要	■ 1年 (9月上旬~12月中旬、翌年1月上旬~4月下旬): EFP Winter session Term 1 EFP (English Foundation Program) の EAP103 または EAP104 のいずれかのコースを履修 * EAP103 履修の場合、正規授業を追加で 3 単位履修可。EAP104 の場合、正規授業を追加で 6 単位まで履修可。 EFP Winter session Term 2 EFP の EAP104 コースまたは正規授業履修 (18 単位まで) * EAP104 履修の場合、正規授業を追加で 15 単位まで履修可。正規授業履修の場合、18 単位まで履修可。 ■ 1学期 (9月上旬~12月中旬): EFP Winter session Term 1 のみ EFP (English Foundation Program) の EAP103 または EAP104 のいずれかのコースを履修 * EAP103 履修の場合、正規授業を追加で 3 単位履修可。EAP104 の場合、正規授業を追加で 6 単位まで履修可。
備考	https://education.ok.ubc.ca/degrees-programs/english-foundation-program/ https://okanagan.housing.ubc.ca/ https://okanagan.housing.ubc.ca/residences-rooms/live-off-campus/



1908年に創立されたカナダ・ブリティッシュコロンビア州のバンクーバー市西端とオカナガン地方のケロウナにある州立の研究総合大学です。武蔵大学の学生はオカナガン・キャンパスで学びます。

■ 募集人数: 若干名

< Mainstream >

成績基準	GPA 2.5 以上
その他申請条件	● IELTS (Academic) 6.5 以上かつすべてのセクションで 6.0 以上 または TOEFL iBT 90 以上かつ Reading, Listening 22 以上、Writing, Speaking 21 以上
留学期間とコース概要	■ 1年 (9月上旬~12月中旬、翌年1月上旬~4月下旬): Winter session Term 1 Winter session Term 2 (Winter Session Term1 および Winter Session Term 2 で正規授業履修) ■ 1学期 (9月上旬~12月中旬): Winter session Term 1 のみ (正規授業を履修 (18 単位まで履修可))
備考	https://you.ubc.ca/applying-ubc/requirements/english-language-competency/ https://okanagan.housing.ubc.ca/ https://okanagan.housing.ubc.ca/residence-rooms/live-off-campus/

■メディシン・ハット大学 Medicine Hat College

カナダ

<https://www.mhc.ab.ca/en/information-for/international>

< Pathway >

成績基準	GPA 2.5 以上
その他申請条件	● IELTS 5.5 (Academic) 以上 または TOEFL iBT 72 以上
留学期間とコース概要	<p>■ 1年 (9月上旬～12月中旬、翌年1月上旬～4月下旬) : 秋学期には Bridge Plan という限られた選択肢から基礎的なコースを 2-3 履修し、その後、必要な英語能力要件 (Mainstream の英語基準) を満たした場合は、冬学期で正規授業を履修 (英語能力要件を満たさない場合は引き続き Bridge Plan を履修)</p> <p>■ 1学期 (9月上旬～12月中旬) : EAP (English for Academic Purposes) Bridge Program を履修 * EAP Program と並行し、英語力のレベルに応じて正規授業を最大 2 科目まで履修することも可能</p>
備考	<p>https://drive.google.com/file/d/1P1wpqHeHcrFFdJZI5WkcsjGCzmQfjIOX/view https://www.mhc.ab.ca/student-life/residence/off-campus-housing</p>



1965年に設立されたカナダのアルバータ州にある公立カレッジです。

■募集人数：若干名

< Mainstream >

成績基準	GPA 2.5 以上が好ましい
その他申請条件	● IELTS 6.0 (Academic) 以上かつすべてのセクションで5.5以上 または TOEFL iBT 79 以上
留学期間とコース概要	<p>■ 1年 (9月上旬～12月中旬、翌年1月上旬～4月下旬) : 秋学期および冬学期で正規授業を履修</p> <p>■ 1学期 (9月上旬～12月中旬) : 秋学期で正規授業を履修</p>
備考	<p>https://www.mhc.ab.ca/en/student-life/registrars-office/academic-calendar https://www.mhc.ab.ca/student-life/residence/off-campus-housing</p>

■オカナガン大学 Okanagan College

カナダ

<https://www.okanagan.bc.ca/international-education>

< Pathway >

成績基準	GPA 2.5 以上
その他申請条件	● IELTS 6.0 (Academic) 以上かつ各セクション 5.5 以上 または TOEFL iBT 68 ~ 78
留学期間とコース概要	<p>■ 1年 (9月上旬～12月下旬、翌年1月～4月下旬) : 秋学期に EAP (English for Academic Purpose) の Level3 を履修し、EAP と正規授業 1 つを必ず履修すること。 冬学期から Mainstream を目指す。</p>
備考	<p>https://www.okanagan.bc.ca/english-for-academic-purposes-certificate https://www.okanagan.bc.ca/international/international-housing#homestay https://www.okanagan.bc.ca/office-of-the-registrar/international-estimated-costs</p>



オカナガン大学はカナダ西部ブリティッシュコロンビア州の内陸部、オカナガンエリア最大の公立カレッジです。

■募集人数：若干名

< Mainstream >

成績基準	GPA 2.5 以上
その他申請条件	● IELTS (Academic) 6.0 以上かつすべてのセクションで 6.0 以上、 または TOEFL iBT 79 以上
留学期間とコース概要	<p>■ 1年 (9月上旬～翌年4月下旬) 秋学期および春学期で学部の正規授業を履修 ※ 2025 年履修可能な学部は Arts のみ。</p> <p>■ 1学期 (9月上旬～12月下旬) 秋学期で学部の正規授業を履修 ※ 2025 年履修可能な学部は Arts のみ。</p>
備考	<p>https://www.okanagan.bc.ca/arts https://www.okanagan.bc.ca/international/international-housing#homestay https://www.okanagan.bc.ca/office-of-the-registrar/international-estimated-costs</p>

<https://www.deakin.edu.au>

< Pathway >

成績基準	GPA 2.6 以上
その他申請条件	● IELTS (Academic) 5.0 以上かつすべてのセクションで 4.5 以上 ● Pathway の 1 学期は 1 年次のみ申請可
留学期間とコース概要	■ 1年 (2月上旬~7月上旬、7月中旬~10月下旬) : DUELI Intake2 ~ 5 で English for Academic Purpose (EAP) プログラムを履修後、第2トライメスターで正規授業を履修 * DUELI=Deakin University English Language Institute
備考	https://www.deakin.edu.au/international-students/entry-requirements/english/dueli https://www.deakin.edu.au/accommodation https://www.deakin.edu.au/international-students/why-study-in-australia/living-in-australia/support



ヴィクトリア州に4つのキャンパスを持ち、オーストラリア国内で最も大きな大学の一つです。卒業生の満足度が高く、オーストラリア最優秀大学の栄誉に2度輝いています。

■ 募集人数：若干名

< Mainstream >

成績基準	GPA 2.6 以上
その他申請条件	● IELTS (Academic) すべてのセクションで 6.0 以上 または TOEFL iBT 69 以上かつ Writing セクションで 21 以上
留学期間とコース概要	■ 1年 (3月上旬~6月下旬、7月中旬~10月下旬) : 第1トライメスターおよび第2トライメスターで正規授業を履修 ■ 1学期 (3月上旬~6月下旬) : 第1トライメスターで正規授業を履修
備考	https://www.deakin.edu.au/international-students/study-abroad-and-exchange https://www.deakin.edu.au/students/enrolment-and-fees/manage-your-course/handbooks/2024-handbook/2024-trimester-dates https://www.deakin.edu.au/accommodation https://www.deakin.edu.au/international-students/why-study-in-australia/living-in-australia/support

<https://www.scu.edu.au/study/international-study>

< Pathway >

成績基準	GPA 2.5 以上
その他申請条件	● IELTS (Academic) 5.0 以上 (各セクション 4.5)
留学期間とコース概要	<p>■ 1年 (9月中旬～翌6月中旬) :</p> <p>① GE+EAP コース 大学に付属の語学学校で 10 週の General English (GE) コースと 10 週の EAP (English for Academic Purposes) プログラムを履修後、Term1、2 で正規授業を履修</p> <p>② キャリアスタートコース (10月～翌6月) IELTS 5.0 (すべてのセクションで 4.5 以上) を取得している学生が対象。大学に付属の語学学校で 10 週の EAP (English for Academic Purposes) プログラムを履修後、Term1、2 で正規授業を履修。ただし、Business、Tourism and Hospitality、Science、Arts の 4 部門からひとつを選んで受講する。受講できる科目が限られているので、事前に https://www.scu.edu.au/study-at-scu/courses/career-start-study-abroad-9509910/ で確認すること</p>
備考	<p>https://www.scu.edu.au/scu-college/programs-and-courses/english-language-programs/ https://www.scu.edu.au/scu-college/programs-and-courses/english-language-programs/english-for-academic-purposes/ https://www.scu.edu.au/study/courses/career-start-study-abroad-9509910/2024/ https://www.homestaynetwork.org/homestay-gold-coast/ https://www.homestaynetwork.org/homestay-lismore/</p>

※コースによって語学資格と開始月が異なるため、詳細はグローバル教育センターに確認すること。

< Mainstream >

成績基準	GPA 2.5 以上
その他申請条件	● IELTS (Academic) 6.0 (すべてのセクションで 5.5 以上)
留学期間とコース概要	<p>■ 1年 (3月上旬～10月上旬) :</p> <p>IELTS 6.0 コース Term1、2、3、4 で正規授業を履修</p> <p>■ 1学期 (3月上旬～6月中旬) :</p> <p>IELTS 6.0 コース Term1、2 で正規授業を履修</p>
備考	<p>https://www.scu.edu.au/current-students/student-administration/key-dates-teaching-calendar/ https://www.homestaynetwork.org/homestay-gold-coast/ https://www.homestaynetwork.org/homestay-lismore/</p>

※キャンパスはゴールドコースト、リズモアのいずれかを選択可能。Pathwayのキャリアスタートコース以外は履修する科目を任意で選択できるが、正規授業については開講される科目がそれぞれのキャンパスで異なる場合があるので、自分の履修したい授業の開講状況を確認した上でキャンパスを選択すること。



サザンクロス大学は、美しい海や熱帯雨林に囲まれた国立公園など、恵まれた自然環境の中にあるオーストラリアの国立大学です。ゴールドコースト、リズモア、コフスハーバーの3都市にキャンパスがあります。

■募集人数：若干名

<https://www.arteveldehogeschool.be/en>

< Mainstream >

成績基準	GPA 2.5 以上
その他申請条件	<p>● IELTS (Academic) 6.5 以上または TOEFL iBT 79 以上</p> <p>● 渡航時、2 年次春学期まで終了していること</p>
留学期間とコース概要	<p>■ 1年 (2月上旬～翌年1月下旬) または (9月上旬～6月下旬) 正規授業を履修</p> <p>■ 1学期 (2月上旬～6月下旬) または (9月上旬～1月下旬) 正規授業を履修</p>
備考	https://www.arteveldehogeschool.be/en/enrolment/enrolling-exchange-student



実践を重視した教育に重点を置いているヘント市にある大学で、約 15,000 名の学生が在籍しています。交換留学生は Business and Management 学部の授業を英語で履修します。

■募集人数：若干名

<https://www.fontys.nl/en/Home.htm>

< Pathway >

成績基準	GPA 2.5 以上
その他申請条件	● IELTS (Academic) すべてのセクションで 5.0 以上 ● 渡航時、2年次春学期まで終了していること
留学期間とコース概要	■ 1年 (2月上旬～7月中旬、8月下旬～翌年1月下旬) または (8月下旬～翌年7月中旬) : 春学期で English Language and European Culture プログラムを履修、秋学期に正規授業を履修 ■ 1学期 (2月上旬～7月中旬) または (8月下旬～翌年1月下旬) : English Language and European Culture プログラムを履修
備考	https://www.fontys.nl/en/Study-at-Fontys/Exchange-programmes/English-Language-and-European-Culture.htm https://www.fontys.nl/en/Study-at-Fontys/Exchange-programmes.htm

※1年留学の場合、春学期終了時点で IELTS (Academic) 6.0 相当の英語力がないとフォンティスに判断された場合、秋学期の履修が不可となることもある。



オランダのフェンロー、ティルブルグ、アイントハーフェンにキャンパスを持つ総合大学です。

■ 募集人数：5名程度

< Mainstream >

成績基準	GPA 2.5 以上
その他申請条件	● 語学基準は履修希望分野により異なる。詳細はフォンティスの Web サイト (備考欄 URL) で確認すること ● 渡航時、2年次春学期まで終了していること
留学期間とコース概要	■ 1年 (2月上旬～7月中旬、8月下旬～翌年1月下旬) または (8月下旬～翌年7月中旬) : 正規授業を履修 ■ 1学期 (2月上旬～7月中旬) または (8月下旬～翌年1月下旬) : 正規授業を履修
備考	https://www.fontys.nl/en/Study-at-Fontys/Exchange-programmes.htm

<https://www.windesheim.com/>

< Mainstream >

成績基準	GPA 2.5 以上
その他申請条件	● IELTS (Academic) 6.0 以上 または TOEFL iBT 80 以上 (履修分野により異なる) ● 渡航時、2年次春学期まで終了していること ● 次の学部は履修不可: Education, Health & Social Work, Journalism, Engineering
留学期間とコース概要	■ 1年 (2月上旬～6月下旬、9月上旬～1月下旬) または (9月上旬～1月下旬、1月下旬～6月下旬) : 正規授業を履修 ■ 1学期 (2月上旬～6月下旬) または (9月上旬～1月下旬) : 正規授業を履修
備考	https://www.windesheim.com/study-programmes/exchange-programmes https://www.windesheim.com/practical-information/academic-calendar https://www.windesheim.com/practical-information/student-housing



歴史的な風景を残しながら近代的な要素も兼ね備えた、小さいながらも魅力的なオランダ東部の街ズヴォレにあります。

■ 募集人数：若干名

パリ・シテ大学 Université Paris Cité

フランス

<https://u-paris.fr/en/>

< Mainstream >

成績基準	GPA 2.5 以上
その他申請条件	<ul style="list-style-type: none"> ●学内申請時に仏検 2 級かつ DELF、TCF いずれかの試験で B1 以上に合格しておくこと *派遣前年度の 3 月までに CEFR B2 相当の試験に合格しなければ受入は許可されない *検定試験結果要提出
留学期間とコース概要	<ul style="list-style-type: none"> ■ 1年（9月上旬～翌年1月上旬、翌年1月中旬～5月下旬）：第1学期および第2学期で外国人向けフランス語コースおよび正規授業を履修 ■ 1学期（9月上旬～翌年1月中旬）：第1学期で外国人向けフランス語コースおよび正規授業を履修
備考	<p>https://u-paris.fr/en/welcoming-international-students https://u-paris.fr/en/living-in-paris/</p>



旧パリ第7大学に複数の大学が統合されてパリ・シテ大学として誕生しました。

■募集人数：2名程度

リヨン第3大学 Université Jean Moulin Lyon 3

フランス

<https://www.univ-lyon3.fr/>

< Mainstream >

成績基準	GPA 2.5 以上
その他申請条件	<ul style="list-style-type: none"> ●フランス語プログラム（DEUF）履修の場合：学内申請時：仏検準2級または DELF、TCF、TEF いずれかの CEFR A2 相当の試験に合格しておくこと 現地大学申請時（例年4月）：仏検2級または DELF、TCF、TEF いずれかの CEFR B1 相当の試験に合格しておくこと *検定試験結果要提出 *出発時までに仏検2級および DELF、TCF、TEF いずれかの CEFR B1 相当の試験に合格しておくこと ●英語プログラム（SELF）履修の場合：上記に加え IELTS（Academic）6.5 以上かつすべてのセクションで 6.0 以上、または TOEFT iBT 80 以上かつすべてのセクションで 20 以上 *検定試験結果要提出
留学期間とコース概要	<ul style="list-style-type: none"> ■ 1年（9月上旬～翌年1月上旬、翌年1月中旬～6月上旬）：1) 第1学期および第2学期で DEUF（外国人向けフランス語コースおよび正規授業）を履修 または 2) 第1学期に SELF（英語プログラム）を履修し、第2学期に DEUF（外国人向けフランス語コースおよび正規授業）を履修 ■ 1学期（9月上旬～翌年1月中旬）：1) 第1学期に DEUF（外国人向けフランス語コースおよび正規授業）を履修 または 2) 第1学期に SELF（英語プログラム）を履修
備考	<p>https://www.univ-lyon3.fr/exchange-students-1 https://associnterlyon3.fr/en/ https://www.univ-lyon3.fr/self-study-in-english-in-lyon-france https://www.univ-lyon3.fr/prevoir-un-budget</p>



絹織物、美食、ローマ時代の遺跡など伝統文化に溢れるリヨンの街の中心部にあります。

■募集人数：3名程度

マルティン・ルター大学ハレ・ヴィッテンベルク Martin-Luther-Universität Halle-Wittenberg ドイツ

<https://www.uni-halle.de/>

< Mainstream >

成績基準	GPA 2.5 以上
その他申請条件	●学内申請時：ドイツ語技能検定 2 級、またはゲーテ・ドイツ語検定 B1 相当の語学力を有していることが望ましい 出発時まで：C1 検定 (旧 ZMP) 資格取得を目標とする (開講前の 3 月中にドイツで有料の語学講座を受講することが望ましい。各人で手配、費用自己負担。)
留学期間とコース概要	■ 1 年 (4 月上旬～7 月中旬、10 月中旬～翌年 2 月上旬) : 夏学期および冬学期で正規授業を履修 ■ 1 学期 (4 月上旬～7 月中旬) または (10 月中旬～翌年 2 月中旬) : 夏学期または冬学期で正規授業を履修
備考	https://www.international.uni-halle.de/international_office/betreuungsangebote/international_students/orientierung/#anchor2588417



ハレ大学 (1964 年創立) とヴィッテンベルク大学 (1502 年) の合併によってできた伝統ある大学です。

■募集人数：2 名程度

パッサウ大学 Universität Passau ドイツ

<https://www.uni-passau.de/>

< Mainstream >

成績基準	GPA 2.5 以上
その他申請条件	●学内申請時：ドイツ語技能検定準 1 級、またはゲーテ・ドイツ語検定 B2 相当の語学力を有していることが望ましい 出発時まで：C1 検定 (旧 ZMP) 資格取得を目標とする (開講前の 3 月中にドイツで有料の語学講座を受講することが望ましい。各人で手配、費用自己負担。) ●英語での授業を履修する場合：IELTS (Academic) 6.0 以上
留学期間とコース概要	■ 1 年 (4 月下旬～7 月下旬、10 月中旬～翌年 2 月上旬) : 夏学期および冬学期で正規授業を履修 ■ 1 学期 (4 月下旬～7 月下旬) または (10 月中旬～翌年 2 月中旬) : 夏学期または冬学期で正規授業を履修
備考	https://www.uni-passau.de/en/immigration-formalities/ https://www.uni-passau.de/en/international/coming-to-passau/getting-settled/health-insurance https://www.uni-passau.de/en/housing/international-student-housing/ https://www.uni-passau.de/en/housing/international-student-housing



バイエルン州パッサウにあるドイツの国立大学の 1 つです。

■募集人数：2 名程度

延世大学校 Yonsei University MIRAE Campus 韓国

https://www.yonsei.ac.kr/en_wj/

< Mainstream >

成績基準	GPA 2.7 以上
その他申請条件	●韓国語での授業を履修する場合：以下のいずれかの資格を有するか、それに準じる能力があると認められた者 (語学資格) ・ハングル能力検定 3 級以上 (準 2 級、2 級、1 級を含む) ・韓国語能力試験 (TOPIK) 3 級以上 (4 級、5 級、6 級を含む) ●英語での授業を履修する場合： ・TOEFL iBT 61 以上 もしくはそれに準じる能力を有していること
留学期間とコース概要	■ 1 年 (3 月上旬～6 月中旬、9 月上旬～12 月中旬) : 春学期および秋学期で正規授業 (韓国語。英語での授業もあり) や、留学生向けの韓国語の授業を中心に履修 ■ 1 学期 (3 月上旬～6 月中旬) または (9 月上旬～12 月中旬) : 春学期または秋学期で正規授業 (韓国語。英語での授業もあり) や、留学生向けの韓国語の授業を中心に履修
備考	https://www.yonsei.ac.kr/en_wj/admission/dep.jsp https://wjdorm.yonsei.ac.kr/wjdorm/index.do



韓国にあるトップレベルの私立大学の 1 つ。武蔵大生は延世大学校人文芸術大学 (原州キャンパス) を通じて受け入れられます。

■募集人数：若干名

高麗大学校 Korea University

韓国

<https://www.korea.edu/mbs/home/mbs/en/index.do>

< Mainstream >

成績基準	GPA 2.5 以上
その他申請条件	<ul style="list-style-type: none"> ●韓国語での授業を履修する場合： 以下のいずれかの資格を有するか、それに準じる能力があると認められた者（語学資格） ・ハングル能力検定 3 級以上（準 2 級、2 級、1 級を含む） ・韓国語能力試験（TOPIK）3 級以上（4 級、5 級、6 級を含む） ・本学で実施する外国語現地実習（高麗大）の履修（修了証を提示） <ul style="list-style-type: none"> ●英語での授業を履修する場合： ・IELTS (Academic) 6.0 以上 または TOEFL iBT 79 以上 <ul style="list-style-type: none"> ●留学開始時に 2 年次の春学期まで修了していること ●選考の過程で点数が同じ場合は、1 学期よりも 1 年の留学希望者を優遇する。
留学期間とコース概要	<ul style="list-style-type: none"> ■ 1 年（3 月上旬～6 月中旬、9 月上旬～12 月中旬）： 春学期および秋学期で正規授業（韓国語、英語や日本語での授業もあり）や、留学生向けの韓国語の授業を中心に履修 ■ 1 学期（3 月上旬～6 月中旬）または（9 月上旬～12 月中旬）： 春学期または秋学期で正規授業（韓国語、英語や日本語での授業もあり）や、留学生向けの韓国語の授業を中心に履修
備考	https://gsc.korea.ac.kr/usr/main/main.do https://gsc.korea.ac.kr/usr/service/student_life.do https://dorm.korea.ac.kr/



韓国のトップレベルの私立大学の 1 つです。武蔵大生は高麗大学校文科大学（ソウルキャンパス）を通じて受け入れられます。

■募集人数：若干名

西安外国語大学 Xi'an International Studies University

中国

<https://www.xisu.edu.cn/>

< Pathway >

成績基準	GPA 2.5 以上
その他申請条件	<ul style="list-style-type: none"> ● HSK 筆記試験 4 級、かつ口頭試験中級程度
留学期間とコース概要	<ul style="list-style-type: none"> ■ 1 年（3 月上旬～6 月下旬、9 月上旬～12 月下旬）： 春学期および秋学期で外国人向け中国語コースを中心に履修 ■ 1 学期（3 月上旬～6 月下旬）または（9 月上旬～12 月下旬）： 春学期または秋学期で外国人向け中国語コースを中心に履修
備考	https://ja.xisu.edu.cn/lxsmj/rxqb.htm



近郊に兵馬俑坑などの文化遺産を有する西安市に位置する大学です。

■募集人数：3 名程度

首都経済貿易大学 Capital University of Economics and Business

中国

<https://www.cueb.edu.cn>

< Mainstream >

成績基準	GPA 3.0 以上
その他申請条件	<ul style="list-style-type: none"> ● HSK 4 級以上
留学期間とコース概要	<ul style="list-style-type: none"> ■ 1 年（9 月上旬～翌年 7 月中旬）： 春学期および秋学期で正規授業を履修 ■ 1 学期（2 月下旬～7 月中旬）または（9 月上旬～翌年 1 月中旬）： 春学期または秋学期で学部の正規授業を履修
備考	<ul style="list-style-type: none"> ■滞在費（住居）の目安 1 学期あたり約 7,000 元 https://sie.cueb.edu.cn/lxsmj/zsxx/rxzg/index.htm



首都経済貿易大学は 1995 年に北京にあった 2 つの教育機関が統合されて現在の形になりました。経済学およびマネジメント学を中心に幅広い教育を行っています。

■募集人数：若干名

<https://www.nankai.edu.cn/>

< Mainstream >

成績基準	GPA 3.0 以上
その他申請条件	● HSK 5 級程度 ● 中国籍保持者は申請不可
留学期間とコース概要	■ 1 年 (9 月上旬～翌年 1 月下旬、翌年 2 月下旬～7 月下旬) : 春学期および秋学期で正規授業を履修 ■ 1 学期 (9 月上旬～翌年 1 月下旬) または (2 月下旬～7 月下旬) : 秋学期または春学期で正規授業を履修
備考	https://en.nankai.edu.cn/ https://en.nankai.edu.cn/Global/main.htm



1919年に私立の大学として設立された学校で、中国でかつて首相を務めた周恩来も、この大学の卒業生の一人です。

■ 募集人数：若干名

<https://www.nccu.edu.tw/>

< Pathway >

成績基準	GPA 2.75 以上
その他申請条件	● HSK 筆記試験 4 級、または TOCFL 高階級程度 ● 中国籍保持者は申請不可
留学期間とコース概要	■ 1 年 (2 月中旬～6 月下旬、9 月中旬～翌年 1 月中旬) または (9 月中旬～翌年 1 月中旬、2 月中旬～6 月下旬) : 秋学期および春学期に Chinese Language Center (CLC) で外国人向け中国語学習コースを履修 要件を満たせば正規授業を履修することも可能 ■ 1 学期 (2 月中旬～6 月下旬) または (9 月中旬～翌年 1 月中旬) : 以下①②のいずれかから選択 (学内申請後は変更不可) ①春学期または秋学期に Chinese Language Center (CLC) で外国人向け中国語学習コースを履修 ②春学期または秋学期に Chinese Language Center (CLC) で外国人向け中国語学習コースを履修 要件を満たせば正規授業を履修することも可能
備考	https://mandarin.nccu.edu.tw/ https://oic.nccu.edu.tw/Post/433



1927年に設立された台北市にある台湾を代表する大学です。

■ 募集人数：2 名程度

< Mainstream >

成績基準	GPA 2.75 以上
その他申請条件	● 英語での授業を履修する場合 : ・ CEFR B2 相当 (TOEFL iBT 80 以上 / IELTS 6.0 (Academic) 以上 / TOEIC 700) の語学力を有していること ● 中国語での授業を履修する場合 : ・ HSK 4 級以上、または TOCFL 高階級以上 * 加えて、HSK 口頭試験中級程度のスキルがあると望ましい ● 中国籍保持者は 1 学期のみ申請可
留学期間とコース概要	■ 1 年 (2 月中旬～6 月下旬、9 月中旬～翌年 1 月中旬) または (9 月中旬～翌年 1 月中旬、2 月中旬～6 月下旬) : 以下①②のいずれかから選択 (学内申請後は変更不可) ①秋学期および春学期で正規授業を履修 ②秋学期および春学期で正規授業履修および週 2 回の外国人向け中国語学習コース履修 * ただし、正規授業と中国語の授業時間が重なる場合は、中国語の授業を履修できないことがある。 ■ 1 学期 (2 月中旬～6 月下旬) または (9 月中旬～翌年 1 月中旬) : 以下①②のいずれかから選択 (学内申請後は変更不可) ①春学期または秋学期で正規授業履修 ②春学期または秋学期で正規授業履修および週 2 回の外国人向け中国語学習コース履修 * ただし、正規授業と中国語の授業時間が重なる場合は、中国語の授業を履修できないことがある。また、中国籍保持者は①のみ選択可。
備考	https://oic.nccu.edu.tw/ https://moltke.nccu.edu.tw/qrycourse/qryEngSub.jsp https://oic.nccu.edu.tw/Post/433

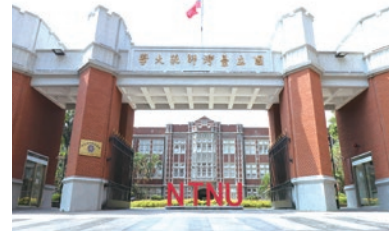
■ 国立台湾師範大学 National Taiwan Normal University

台湾

<https://en.ntnu.edu.tw/>

< Mainstream >

成績基準	GPA 2.79 以上
その他申請条件	<ul style="list-style-type: none"> ● 中国語で授業を履修する場合： TOCFL レベル3～4以上または HSK 5～6級以上（学部によって異なる） ● 英語での授業を履修する場合： TOEFL iBT 80 以上または IELTS 6.5 (Academic) 以上
留学期間とコース概要	<ul style="list-style-type: none"> ■ 1年（2月上旬～翌年1月下旬） 正規授業を履修 ■ 1学期（2月上旬～6月下旬）または（9月上旬～1月下旬） 正規授業を履修
備考	https://bds.oia.ntnu.edu.tw/bds/en/web/goexchange



台湾トップレベルの国立総合大学の1つであり、1922年の創立当初は教員養成を目的としていましたが、その後幅広い分野で卓越した学問に取り組み、現在では17,000名以上の学生が在籍しています。

■ 募集人数：若干名

■ ホーチミン市経済大学 University of Economics Ho Chi Minh City

ベトナム

<https://ueh.edu.vn/en/>

< Mainstream >

成績基準	GPA 2.5 以上
その他申請条件	● IELTS (Academic) 6.0 以上
留学期間とコース概要	<ul style="list-style-type: none"> ■ 1年（9月～翌年5月 または 5月～12月）： International School of Business の正規科目を履修 ■ 1学期（9月～12月） 秋学期で International School of Business の正規授業を履修
備考	https://isb.edu.vn/ https://cityhouseapartment.com/en https://www.mysaigoncity.com/ https://terranova-asia.com/



1976年に設立された国立大学で南部ベトナムの経済発展を担う専門教育に貢献しています。

※ International School of Business (ISB) の授業はすべて英語で行われています。

※ 経済学部の学生推奨。

■ 募集人数：若干名

<https://www.lse.ac.uk/study-at-lse/study-abroad/the-general-course>

< Mainstream >

成績基準	GPA 3.5 以上
その他申請条件	● IELTS (Academic) 7.0 以上かつすべてのセクションで 7.0 以上
留学期間とコース概要	■ 1年 (9月上旬～翌年6月下旬) LSE が提供する General Course の授業を履修
備考	https://www.lse.ac.uk/study-at-lse/study-abroad/the-general-course/pdf/lse-general-course-brochure-2024-25.pdf https://www.lse.ac.uk/study-at-lse/study-abroad/the-general-course/entry-requirements https://www.lse.ac.uk/study-at-lse/study-abroad/the-general-course/scholarships-and-fees



世界的に有名な、ロンドン大学を構成するカレッジの一つです。

■募集人数:若干名(PDP履修者のみ)

Singapore Institute of Management (SIM)

シンガポール

<https://www.sim.edu.sg>

< Mainstream >

成績基準	GPA 2.5 以上
その他申請条件	● PDP 履修者で、申請時に2年次まで修了していること ● IELTS 6.0 以上 (各セクション 5.5 以上) または TOEFL iBT 87 以上 (但し、Reading 及び Writing セクションで 21 以上、Speaking 及び Listening で 19 以上) 相当の語学力を有していることが望ましい
留学期間とコース概要	■ 1年 (9月上旬～翌年5月下旬): *現地で試験を受ける場合は、翌年6月上旬 ロンドン大学の科目を、1年間で4科目履修。ロンドン大学に登録していることが条件。
備考	https://www.sim.edu.sg/degrees-diplomas/sim-global-education/university-partners-sim-ge/university-of-london https://www.sim.edu.sg/degrees-diplomas/programmes/programme-listing/bachelor-of-science-honours-economics-and-management#intake-dates https://www.sim.edu.sg/degrees-diplomas/admissions/international-students-onboarding/accommodation



イギリス、オーストラリアなど海外名門大学の教育課程を提供し、世界40カ国以上、2万人の学生が在籍しています。

■募集人数:若干名(PDP履修者のみ)

外国語現地実習

外国語現地実習は、夏季休暇および春季休暇を利用して海外の協定校で実施される語学力向上を目的とする語学の集中授業です。武蔵大学で履修登録を行い、プログラム修了後、所定の提出物の審査をもって武蔵大学の単位として認定されます。原則として参加に語学基準はなく、初心者から上級者まで誰でも参加できます。

*武蔵大学の休暇期間と協定校のプログラム日程が合わない場合や、応募者数が最少催行人数に満たない場合等、実施時期の変更もしくは実施されないこともあります。

外国語現地実習 実施予定校一覧

実施時期		言語	国名	協定校名	期間	滞在先	単位
夏季	春季						
●		英語	イギリス	ケント大学	3週間	学生寮	2単位 [外国語現地実習(英語) 1] または [外国語現地実習(英語) 2] [英語現地実習 1] または [英語現地実習 2]
	●	英語	オーストラリア	ディーキン大学	4週間	ホームステイ	
●	●	英語	フィリピン(セブ島)	SMEAG	4週間	学生寮	
●	●	フランス語	フランス	トゥレーヌ学院	4週間	ホームステイ	2単位 [外国語現地実習(フランス語) 1] または [外国語現地実習(フランス語) 2] [フランス語現地実習 1] または [フランス語現地実習 2]
	●	ドイツ語	ドイツ	マルティン・ルター大学 ハレ・ヴィッテンベルク	4週間	ホームステイ	2単位 [外国語現地実習(ドイツ語) 1] または [外国語現地実習(ドイツ語) 2] [ドイツ語現地実習 1] または [ドイツ語現地実習 2]
●	●	ドイツ語	ドイツ	CDC(カール・デュイスベルク・ツェントレン)	4週間	ホームステイ	
●		ドイツ語	ドイツ	パッサウ大学	4週間	学生寮	
●	●	韓国語	韓国	高麗大学校	3週間	ホテル	2単位 [外国語現地実習(韓国・朝鮮語) 1] または [外国語現地実習(韓国・朝鮮語) 2] [韓国・朝鮮語現地実習 1] または [韓国・朝鮮語現地実習 2]
	●	中国語	中国	西安外国語大学	4週間	学生寮	2単位 [外国語現地実習(中国語) 1] または [外国語現地実習(中国語) 2] [中国語現地実習 1] または [中国語現地実習 2]
●		中国語	台湾	国立台湾師範大学	3週間	学生寮	

※実施時期目安：夏季 7月下旬～9月上旬 春季 1月～3月

※パッサウ大学：2024年夏季の募集なし

申込み手続き

<募集ガイダンス>

以下の時期に外国語現地実習募集ガイダンスを行います。具体的な日時は3Sに掲示します。

- 4月 夏季外国語現地実習募集ガイダンス
- 9～10月 春季外国語現地実習募集ガイダンス

<申込み～参加の流れ>

【応募資格】

- 本学の正規課程に在籍していること(学部・学年・語学基準は問わない)
- 定められたオリエンテーション・ガイダンスに必ず参加できる者
- 保証人の承認を得られる者
- プログラムの注意事項・提出物の提出期限を守ることができる者
- 武蔵学園「建学の三理想」を理解し、その中でも特に「自ら調べ、自ら考える」ことを研修前から研修後まで主体的に実践できる者

※日本国籍以外の国籍保持者は、プログラム参加にあたりビザの取得

- が必要かどうか必ず確認してください。必要な場合、各自で手続きします。
- 【申込み】** 申込書類を揃え、所定の申込フォームより提出してください。
 ※申込書類および申込フォームは募集ガイダンスにて案内します。
 [申込み締め切り] 夏季外国語現地実習・・・4月～5月頃
 春季外国語現地実習・・・10月～11月頃
 ※各コースによって日時が異なりますので注意してください。
- 【単位認定】** 所定のガイダンス・オリエンテーションに出席、各プログラムを修了し、実習校から発行される修了証およびアンケート／レポート等を提出した学生は、審査の上で単位（2単位、P評価）が認定されます。不明な点は教務課に問い合わせてください。
 (1) 単位認定を希望する場合は、履修要項にて手続きの詳細を確認し、申込フォームにて単位認定希望有りを選択してください（3Sでの履修登録対象外）。
 (2) 夏季現地実習に参加した場合、秋学期の単位として認定されます。春季現地実習に参加した場合、翌年度春学期の単位として認定されます。
- 【参加費用の振込み】** 申込金（研修費用の一部）および残金は、プログラムを実施する旅行会社の案内に従って指定期日までに振込みを行ってください。
- 【オリエンテーション】** 出発前に渡航手続きや危機管理等のオリエンテーションを開催します。
 ※参加者は必ず出席してください。
 ※各コースによって日程が異なりますので注意してください。
- 【出発】** 当日は、成田空港または羽田空港のいずれか旅行会社から指定された空港に集合します。
 ※集合時間・場所等はオリエンテーション時にお知らせします。
- 【問い合わせ先】** グローバル教育センター、プログラムを実施する旅行会社
 ※募集ガイダンスにて案内します。

プログラム注意事項

1. 単位の認定
外国語現地実習は、履修登録を行い、海外の協定校および語学学校での授業を受けプログラムを修了し、所定の提出物の審査により単位が認定されます。
2. 幹事の任務
このプログラムには、大学から教職員の付添いは原則としてありません。渡航先グループごとに学生幹事を決め、幹事を通して大学へ研修中の報告連絡を行います。
3. 途中参加・途中帰国の不可
安全上の配慮からグローバル教育センターが定めたルールに従って参加手続きを行い、大学が指定した旅行会社を通してグループで渡航することを参加条件とします（基本的に旅行業法上の「受注型企画旅行」として実施）。指定された出発日から帰国日までをひとまとまりとしたプログラムのため、病気・忌引きなど緊急時以外の途中帰国や途中からの参加はできません。
4. パスポートの取得
パスポートの取得は各人で行ってください。パスポートを持っていない人は早急に申請し、取得してください。
パスポートは各国で有効な残存期間が異なるため、必ず希望留学先国が必要とする期間を確認してください。残存期間に満たない場合は、至急パスポートの更新を行ってください。
5. 海外旅行保険・危機管理サービスへの加入
参加者全員に大学が指定する治療・救援費用無制限タイプの海外旅行保険に加入することを義務付けています。クレジットカード等に付帯している簡易な保険では十分な補償を受けられないため、損害保険会社の海外旅行保険の加入は必須です。また、大学指定の保険には、危機管理サービスが付帯しています。海外旅行保険については、ガイダンス時に詳細を案内します。
6. 海外でも日本に発着可能な SIM カードへの申込
安全上の配慮から、大学が指定する「海外でも日本に発着可能な SIM カード」を設定していただくことを参加条件とします。ガイダンス時に詳細を案内します。
7. 保証人のパスポート保持
緊急時には、保証人に現地へ急行していただく場合があります。申込時に保証人のパスポートコピーを提出していただきますので、現在保有していない場合は、パスポートの取得を保証人へ依頼してください。
8. オリエンテーションへの参加
プログラムの参加申込み後に実施する渡航手続きや危機管理等の各種オリエンテーションへの出席を参加条件とします。
9. 家族への連絡
出発前までに、必ず家族には宿泊先・現地の連絡手段及び連絡先を伝えてください。
10. クレジットカード／トラベル・プリペイドカード（マネーカード）の持参
クレジットカードを海外で使用する場合は、自分が渡航先で使えるカードか、使用限度額（ショッピングとキャッシングの両方）はいくらかを確認の上で取得し、持参してください。日本で入金（チャージ）しておく、海外の ATM から現地通貨が引き出せるトラベル・プリペイドカードを作る場合は、諸条件を比較・確認し、現地に持参してください。
11. 履修登録時の注意
単位認定希望者は、履修要項で注意事項をよく確認してください。
12. 緊急事態について
不測の事態が発生した場合、やむを得ずプログラムを中止することがあります。
その場合は、大学として金銭的な補償は行いませんので、十分考慮して申し込んでください。

プログラム紹介

【英語現地実習】

■ ケント大学

イギリス



ロケーション ケント州カンタベリー

設立年 1965年

学生数 約 18,000人

学校案内 英国ケント州カンタベリーに位置する国立大学。全学生のおよそ4分の1が、世界約110カ国から集まった留学生で構成されており、短期語学留学、交換留学、正規留学(学部・大学院)を合わせると、毎年100名以上の日本人学生がケント大学で学んでいる。

- ロンドンから列車で約1時間半の距離にあるため、平日は緑豊かな環境で学び、週末には日帰りで都会の活気に触れる充実した留学生活が可能。
- 勉強だけでなく、ケント州各地への小旅行も充実したプログラム。

プログラム期間	夏(8月)
期間	約3週間
授業時間数	週20時間以上
授業内容	Listening, Speaking, Reading, Grammar, Writingなど。
滞在方法	学生寮
特徴	キャンパスはカンタベリー大聖堂を見下ろす丘の上に建ち、緑に囲まれてゆったりとした環境。第一週目は英語プログラムに加え、カンタベリー大聖堂、第二週目はドーバー、ブロードステアーズ(海辺の保養地)への小旅行、第三週目はリーズ城やウィスタブルへの小旅行などケント州各地への小旅行も組み込まれ、充実した内容となっている(年により小旅行の企画・行き先は異なる)。

■ ディーキン大学

オーストラリア



ロケーション ヴィクトリア州メルボルン

設立年 1974年

学生数 約 35,000人

学校案内 大学付属英語学校としてはメルボルン市内で最大級。1998年から留学生向けの英語集中プログラムを提供しており、留学生は7,000人を超え、オーストラリア国内外より高い評価を得ている。

- 実際の生活で使う「一般英会話」や大学の授業に必要な学習スキルを提供する「大学準備講座」があり、レベルは初心者から上級者まで幅広く対応。
- 勉強だけでなく郊外トリップ、グレートオーシャンロード(メルボルン南の海岸線散策)等のオプションツアーもある(年度による)。

プログラム期間	春(2月~3月)
期間	約5週間
授業時間数	週25時間以上
授業内容	<ul style="list-style-type: none"> ■ General English(GE): Communication, Pronunciation, Vocabulary, Cross-cultural Communication Skillなど。 ■ English for Academic Purposes(EAP): Report Writing, Essay Writing, Research Skills, Critical Thinking, Presentation Skillsなど。
滞在方法	ホームステイ
特徴	メルボルン郊外ではあるが、市内までトラムで45分と立地条件が良い。

■ SMEAG

フィリピン



ロケーション セブ島

設立年 2006年

学生数 約 1,000人

学校案内 ESL, IELTS, TOEIC, TOEFL, Businessなどのコースのほか、多彩なプログラムを運営。徹底された学生管理と安全な生活環境を提供するフィリピン最大規模の語学学校。

- 1日最大11時間の英語レッスンを受講可能。
- 目的別のプログラムと学生管理システムを運営。
- 英語力を向上させるだけでなく、授業や放課後の時間を通じ、韓国、台湾、中国など様々な国の学生との文化的交流が可能。
- 毎週 IELTS や TOEIC、TOEFL などの模擬試験を受験、スコアアップを目指す。

プログラム期間	夏(7月~8月) 春(2月~3月)
期間	約4週間
授業時間数	週51時間以上
授業内容	TOEICコース、TOEFLコース、IELTSコース
滞在方法	学生寮
特徴	ETS公認のTOEIC、TOEFL公式試験会場でもある「キャピタルキャンパス」はフィリピン・セブの政治の中心であるセブ市庁舎がある地域に位置し、留学・就職に有利な公式スコア獲得を目指す。1日数時間の個人レッスンを含むので苦手な分野を集中的に教えてもらうことが可能。

【フランス語現地実習】

■ トゥレーヌ学院

フランス



- ロワール地方は、最も標準的な美しいアクセントでフランス語を話す。この学校では、その特色を活かし発音の授業に力を入れている。
- 年間約 50 カ国の学生が学ぶ国際色豊かな学校。
- 1 クラス最大 15 人ほどの少人数制。

ロケーション トゥール市

設立年 1912 年

学生数 約 2,000 人

学校案内 「フランスの庭」と呼ばれているトゥレーヌ地方ではもっとも美しいフランス語が話されています。トゥレーヌ学院は、この地方の中心都市トゥールにあり、100 年以上の歴史を持つ語学学校です。世界遺産に登録されたロワール渓谷には、古城が点在します。パリへは、フランス新幹線 TGV で約 1 時間の距離です。

プログラム期間	夏 (7 月～8 月) 春 (2 月～3 月)
期間	約 4 週間
授業時間数	週 21 時間
授業内容	Intensive French Course Reading, Writing, Speaking など。 French civilization and culture、Literature などのワークショップもある。
滞在方法	ホームステイ
特徴	パリから TGV で約 1 時間、フランスのほぼ真ん中に位置する。 映画、演劇、音楽会などの文化活動多数あり。

【ドイツ語現地実習】

■ マルティン・ルター大学ハレ・ヴィッテンベルク

ドイツ



- 数々のノーベル化学賞受賞者を輩出するなど学問の進展に大きく貢献してきた大学。
- ヴィッテンベルクは宗教改革を起こしたマルティン・ルターが大学教授として教鞭をとっていた地として有名。
- 緑豊かで、落ち着いたたたずまいの町。ザーレ河畔は、散策にふさわしい場所となっている。

ロケーション ザクセン＝アンハルト州
ハレ市およびヴィッテンベルク市

設立年 ハレ大学 (1694 年)、ヴィッテンベルク大学 (1502 年) が合併

学生数 約 19,000 人

学校案内 マルティン・ルター大学はハレ市とヴィッテンベルク市にあり、500 年の歴史と伝統を誇るドイツ語圏で最も古い大学の 1 つ。短期留学プログラムが実施されるのはヴィッテンベルク市。

プログラム期間	春 (2 月～3 月)
期間	約 4 週間
授業時間数	週 18 時間
授業内容	会話、Team Project などを中心。午後はフィールドワークによる市内観光などを兼ねたワークショップあり。
滞在方法	ホームステイ
特徴	オペラや劇場などが多いため、ドイツの言語や文化を学ぶ上で好環境

CDC (カール・デュイスベルク・ツェントレン)

ドイツ



ロケーション ミュンヘン

設立年 1962年

学生数 約2,000人

学校案内 公益法人CDCは、1975年以降外国人のためにドイツ語授業を提供するようになり、現在ではケルン、ベルリン、ミュンヘンなどドイツ各地に拠点を置き、各種のドイツ語講習プログラムを展開している。

- 語学研修に励みながら、活気あふれる大都市の多岐にわたる催しや文化施設を満喫できる。
- 実習や週末の小旅行等の企画が多数用意されている。

プログラム期間	夏(8月) 春(2月~3月)
期間	約4週間
授業時間数	週24コマ(1コマ45分)
授業内容	German Intensive Course または Study Tour 授業は特に日常会話や聴解能力の養成、読解練習や作文が重点的に行われる。
滞在方法	ホームステイ
特徴	武蔵大学からの参加者が1~5名の場合には German Intensive Course を受講し、6名以上の場合には Study Tour を受講する。Study Tour は German Intensive Course の内容に加えて、校外学習も含まれる。

パッサウ大学

ドイツ



ロケーション バイエルン州パッサウ

設立年 1978年

学生数 約11,000人

学校案内 パッサウ大学はドイツの国立大学の1つ。カトリック圏の大学でもあることから神学研究に伝統があるほか、言語学、経済、地域研究などで評判高く、近年ではメディア研究にも力を入れている。

- ドナウ川の要衝として発達した伝統ある街。オーストリア国境に接しチェコにも近い。
- 人口約5万人に対し、学生数はその約5分の1の1万人。サマーコースでは世界各地から集まった100人を越える学生が学ぶ。

※2024年は募集なし

プログラム期間	夏(8月~9月)
期間	約4週間
授業時間数	週20コマ(1コマ45分)
授業内容	初心者から上級者まで、レベルにあわせた多彩な内容
滞在方法	学生寮
特徴	授業は午前中に行われる。午後は重点特訓クラスや近郊への遠足、映画鑑賞、スポーツなどさまざまなプログラムが提供されており、各自が興味にあわせて選択できる(交通費などは別途自己負担)。

【韓国・朝鮮語現地実習】

高麗大学校

韓国



ロケーション ソウル市

設立年 1905年

学生数 約35,000人

学校案内 高麗大学校は大規模な総合私立大学。延世大学校と並んで韓国を代表する2大名門私立大学の1つである。

- 勉強以外にも利川陶磁器村、民俗村などでの現場学習も行われ、韓国料理等の文化体験も出来る興味深いプログラム。
- コースはマルチメディア施設を利用した効率的な学習に力を入れている。

プログラム期間	夏(7月~8月) 春(2月~3月)
期間	約3週間
授業時間数	週20時間以上
授業内容	韓国語短期集中課程： 韓国語の授業特講(韓国の歴史、韓国文化)、現場学習(利川陶芸地、民俗村など)、特別活動(サムルノリ、テッキョンなど)、公演観覧ほか。※年により企画・行き先は異なる。
滞在方法	ホテル
特徴	語学学校は高麗大学最寄り駅から徒歩5分。世界各国から来た留学生が毎年約1,000人在籍する。

【中国語現地実習】

■西安外国語大学

中国



ロケーション 西安市（中国北西部）

設立年 1952年

学生数 約 18,000人
（漢学院生約 400人）

学校案内 中国で歴史の最も長い4つの外国語大学の1つ。中国西北地方で唯一の公立外国語大学であり、その付属語学学校「漢学院」は1998年より外国人留学生のための中国語本科課程を設置。

- これまでにアメリカ、イギリス、日本、韓国、ドイツ他 32カ国 5,000人余りの留学生が勉強している。
- プログラムはリスニング、スピーキングを中心とする語学学習はもとより、中国画、書道、武道、太極拳など中国文化に触れる実践的なカリキュラムも盛り込まれている。

プログラム期間	春（2月～3月）
期間	約4週間
授業時間数	週16時間以上
授業内容	必須授業：Listening, Conversational Chinese, Audiovisual Chinese, Reading Comprehension, Writing, Speaking, Introduction to Chinese Character など 選択授業：Chinese Painting, Calligraphy, Martial Arts, Chinese Boxing など
滞在方法	学生寮
特徴	秦始皇帝兵馬俑などへの各地名所の観光も企画実施

■国立台湾師範大学

台湾



ロケーション 台北市

設立年 1922年

学生数 約 17,000人

学校案内 10学部67学科を有する台湾トップレベルの国立大学。同大学内に国語教育センターが附属しており、世界80ヶ国以上の国からの留学生が中国語コースを受講。

- 言語授業はレベルに応じた少人数クラスで行われる。
- 言語授業の他、文化授業や校外授業が予定されている。また同大学の在大学生と交流できる機会も設けられている。

プログラム期間	夏（8月）
期間	約3週間
授業時間数	週20時間以上
授業内容	中国語運用力や文化の知識を高めることを目的とした授業
滞在方法	学生寮
特徴	平日の午前中は言語授業、午後に文化授業・校外授業・同大学在大学生との交流会あり。 校外授業：故宮博物院、九份、鶯歌など。※年により企画・行き先は異なる

学生海外研修

学生海外研修は、知識の習得と国際的視野を広めることを目的とする武蔵大学独自の研修制度です。自ら選んだテーマと研修先で、自ら企画した計画に従って現地調査し、帰国後、報告書の提出と報告会の参加が求められます。学内選考に合格した学生には、奨学金が給付されます。



申請

申請資格：●本学の正規課程に在籍していること

● 1～4年次生

*夏季：1年次生の応募不可

*春季：4年次生は帰国後3月中に行う報告会に必ず出席し、報告書を提出すること

●申請時まで履修した必修外国語科目の全単位を修得している者

●申請年度または申請前年度に各種英語資格検定試験を受験していること

●過去に学生海外研修、グローバル・インターンシップ（GI）プログラムまたは Global Service Learning に参加したことがない者、または参加したが学生海外研修奨学金規程に該当する奨学金を受給しなかった者

●武蔵学園「建学の三理想」を理解し、その中でも特に「自ら調べ、自ら考える」ことを研修前から研修後まで主体的に実践できる者

奨学金：30万円（上限）

研修期間：原則として3週間以上8週間以内（各学期、授業終了日以降で、各自の期末試験日程最終日以降、次学期授業開始までの期間）

研修先：外国（ただし、国際情勢、テロ等の事情により制限を加えることがある）

選考方法：書類審査・面接・語学成績

募集人数：若干名

※学生海外研修は、海外で自ら現地調査を実施するという研修であることから、書類の提出やガイダンス、必修外国語科目の修得状況など数々の参加条件があります。手続き漏れのないようにしましょう。

グローバル・インターンシップ（GI）プログラム

グローバル・インターンシップ（GI）プログラムは、夏季休暇または春季休暇に4週間、アメリカ、ベトナム（予定）で自らの専攻や将来のキャリアに関連した企業でインターンを行うプログラムです。海外での就労体験を通して、実務能力を高めることが出来ると共に、国際的視野を広げてグローバル社会に対応できる力を身につけることができます。参加には、学内選考があります。



申請

応募資格：●本学の正規課程に在籍していること

● 1～4年次生

*夏季：1年次生の応募不可

*春季：4年次生は帰国後3月中に行う報告会に必ず出席し、報告書を提出すること

● GPA 2.0以上

●参加に必要な費用を負担できること

●希望する活動に必要とされる英語運用能力を十分有していること

●過去に学生海外研修、グローバル・インターンシップ（GI）プログラムまたは Global Service Learning に参加したことがない者、または参加したが学生海外研修奨学金規程に該当する奨学金を受給しなかった者

●武蔵学園「建学の三理想」を理解し、その中でも特に「自ら調べ、自ら考える」ことを研修前から研修後まで主体的に実践できる者

研修期間：2024年8月（夏季）、2025年2月～3月（春季）いずれも約3週間

研修先：アメリカ、ベトナム（予定）

単位認定：なし

奨学金：20万円（上限）

選考方法：書類審査・面接・語学成績

募集人数：若干名

募集ガイダンスから成果報告会出席までの流れ

* 学生海外研修、グローバル・インターンシップ（GI）および Global Service Learning は、同時期に募集、選考を実施します。

* 下記のスケジュールは変更になる可能性もあります。最新の情報は、ガイダンスで配布される資料や3Sを確認してください。

夏季スケジュール	春季スケジュール	概要
2024年4月	2024年9月	募集ガイダンス
4月下旬	10月上旬	申請書類提出締切
4月下旬～5月上旬	10月中旬	学内選考（書類、面接）
5月下旬	11月中旬	選考結果発表
6月	11月下旬～12月	危機管理、保険、通信機器オリエンテーション参加、航空券購入
7月上旬	2025年1月上旬	GI受入先決定
8月	2月	出発、研修およびインターンシップ実施
9月～10月	3月～4月	帰国、帰国届およびアンケート提出、成果報告会

Global Service Learning

夏季または春季休暇に海外で行う活動（ボランティアやインターンシップ等）を主とした体験型の実習科目（1-4単位）です（活動前後に授業や口頭発表あり）。国際教養学部 GS 専攻の授業科目ですが、他学部の学生も受講できます。複数あるプログラムの中から興味・関心、期間、予算などに合わせて選択する個人参加型です。

申請

応募資格：●本学の正規課程に在籍していること

- 定められた面接、事前および事後授業全てに出席できる者（欠席者対象の予備日なし）
- 保証人の承認を得られる者
- プログラムの注意事項・提出物の期限を守ることができる者
- 武蔵学園「建学の三理想」を理解し、その中でも特に「自ら調べ、自ら考える」ことを研修前から研修後まで主体的に実践できる者

申込み：申込書類を揃え、所定の申込フォームより提出してください。

※申込書類および申込フォームは 3S で案内します。

単位認定：現地での実習だけではなく、所定の事前および事後授業への出席および報告発表をもって、審査の上で単位（1-4単位）が認定されます。単位数はプログラム毎に異なるため、別紙「Global Service Learning 実施概要」を参照してください。

なお、夏季休暇に行う活動に参加した場合は秋学期の単位として、また春季休暇に参加した場合は翌年度春学期の単位として認定されます。

奨学金（希望者のみ）：

（国際教養学部 GS 専攻学生）

一定の条件を満たし、選考を通過した学生に 20 万円（上限）給付（「国際教養学部グローバルスタディーズ専攻 Short Term Study 奨学金」）。

（上記専攻以外の学生）

2 単位以上のコースで選考を通過した学生若干名（1 名程度）に 15 万円（上限）給付する場合があります（「学生海外研修奨学金」）。

実習先：インドネシア、ベトナム、カンボジア、ネパール、モンゴル、フィジー、アメリカ（ハワイ）等。活動国、活動内容、単位数等を一覧にした別紙「Global Service Learning 概要」を参照してください。



付録：海外渡航を予定している学生の皆さんへ

世界各地で襲撃事件や誘拐事件、性的暴力被害に遭う事件、銃乱射事件が後をたちません。観光名所やイベント等に集まる不特定多数を標的としたり、一般市民が多く集まる公共交通機関等（ソフトターゲット）を標的とした襲撃事件が頻発しています。こうした襲撃事件の発生を予測し未然に防ぐことは困難です。さらに、世界各地でさまざまな自然災害も発生しています。

海外渡航に際しては、こうしたさまざまな事態に備え、安全の確保に十分注意する必要があります。渡航前に渡航先に関する各種報道や外務省海外安全情報（海外安全ホームページ）などを調べ、事前の情報収集をするとともに、渡航中も現地情報の収集を心掛けてください。

これから海外渡航を予定されている方は、以下のことを必ず行うようにしてください。

1. 事前の情報収集・安全確保

自身の安全を十分に確保するために、渡航先の情報収集を行い、外務省が提示する「危険情報※」のレベルが1以上の地域、スポット・広域情報が発出されている地域への渡航は、外務省の勧告に従い、できる限り避けるようにしてください。

※外務省海外安全ホームページ (<http://www.anzen.mofa.go.jp/>)

外務省ホームページ (<http://www.mofa.go.jp/mofaj/>)

在外公館ホームページ (<http://www.mofa.go.jp/mofaj/link/zaigai/index.html>)

2. 海外旅行保険の加入

補償項目の中でも①「治療・救援費用」が無制限のものを選ぶこと、②「旅行変更費用担保特約」をつけること、③「傷害死亡・傷害後遺障害」の額の増額の検討をすること。クレジットカードに付帯されている保険は補償内容が十分でない場合もありますので、適切な海外旅行保険に加入するよう強くお勧めします。本学では団体割引料金で利用できる安否確認サービス対応の海外旅行保険（海外留学保険）のご案内を学生生活課、グローバル教育センターのカウンターに用意しています。

3. 外務省海外旅行登録「たびレジ (<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/>)」の登録

たびレジは、海外渡航する方が、旅行日程、滞在先、連絡先などを登録しておく、滞在先の最新の安全情報やいざという時に在外公館などから緊急時情報を受けられるシステムです。

外国に住所又は居所を定めて3か月以上滞在する日本人は、「在留届」を提出することが法律で義務付けられています（オンライン在留届 <https://www.ezairyu.mofa.go.jp/RRnet/index.html>）。

4. 渡航計画の保証人や大学への連絡および「海外渡航届」の提出

海外渡航計画について、保証人・ご家族に期間、旅程、宿泊先、連絡先を知らせておいてください。本学のクラブ活動などでの海外渡航の際には、「海外渡航届」に必要事項を記入し、出発前に学生生活課（10号館1階）に提出してください。また、渡航後に渡航期間や滞在先、連絡先等が変更になった場合は、変更内容を速やかに大学および保証人・ご家族に連絡してください。

【海外危険情報及び感染症危険情報対応基準】

*レベルが異なる場合は危険レベルが高いものにより判断する

外務省の危険情報（※1）	学生（大学）	
	学園が提供するプログラム （協定を通じた留学・ 海外インターンシップ、その他）	左記以外の 自発的な海外渡航
レベル0： 外務省のレベル付けが無い場合	可 （注意義務）	可 （注意義務）
レベル1： 十分注意して下さい。	条件付き可（※2）	可 （注意義務）
レベル2： 不要不急の渡航は止めて下さい。	中止	中止要請
レベル3： 渡航は止めて下さい。 （渡航中止勧告）	中止	中止要請
レベル4： 退避して下さい。渡航は止めてください。 （退避勧告）	中止	中止要請

※1 感染症危険情報については、危険情報の4段階のカテゴリーごとの表現に収まらない感染症特有の注意事項が状況に応じて追加で付記されることがある。その際には、付記内容についても判断において考慮する。

※2 十分な注意喚起のうえ、本人および保証人の承諾書提出を義務付ける。

- ※1（参考）4段階のカテゴリーごとの表現に収まらない感染症特有の注意事項の例
- 「出国できなくなる恐れがありますので、（早期の）退避を検討してください。」
（商業便が運行停止となるなど、出国できなくなる恐れがある場合等。）
 - 「現地で十分な医療が受けられなくなる恐れがありますので、（早期の）退避を検討してください。」
（現地の医療体制が脆弱で、当該感染症及びその他の疾病について十分な医療が受けられない恐れがある場合等。）
 - 「現地の安全な場所に留まり、感染対策を徹底してください。」
（WHOの感染拡大封じ込め措置によって封鎖された国・地域の邦人に対し、同措置への協力を呼びかける場合等。）

・渡航前に渡航先の危険情報、感染症危険情報を収集するとともに、感染リスクのある地域に渡航する者は、余裕をもって医師に相談し、必要に応じて予防接種を受けるなどの対応をとること。

・危険情報、感染症に関する最新情報は、以下のホームページにて確認すること。

外務省海外安全ホームページ「国・地域別の海外安全情報」

(<https://www.anzen.mofa.go.jp/riskmap/index.html>)

外務省海外安全ホームページ「医療・健康関連情報」

(https://www.anzen.mofa.go.jp/kaian_search/)

厚生労働省検疫所のホームページ「海外感染症発生情報」

(<https://www.forth.go.jp/topics/fragment1.html>)

付録：武蔵大学学生国外留学規程

平成2年5月16日
制定

改正 平成20年5月29日一部改正 平成23年3月10日一部改正
平成27年1月22日一部改正 平成28年4月14日一部改正
2019年12月12日一部改正 2021年3月11日一部改正

(趣旨)

第1条 この規程は、武蔵大学学則（以下「学則」という。）第57条第1項に基づき、武蔵大学（以下「本学」という。）学生の国外への留学（以下「留学」という。）に関し、必要な事項を定める。

(留学の定義)

第2条 この規程で留学とは、次の各号のいずれかに該当するものであって、大学グローバル教育センター（以下「センター」という。）の審議を経て学長が認めたものをいう。

(1) 国外の大学との協定に基づく留学（以下これを「協定留学」といい、これによる留学生を「協定留学生」という。）

(2) 本学が認定した国外の大学への留学（以下これを「認定留学」といい、これによる留学生を「認定留学生」という。）

(留学の対象となる大学)

第3条 留学の対象となる国外の大学は、学士又は学位の授与権をもつ大学のうち、本学と協定を結んだ大学及び本学が認定した大学とする。

2 前項の協定又は認定は、大学グローバル教育センター長（以下「センター長」という。）の承認及び大学協議会の審議を経て、学長が行う。

(大学間協定の内容)

第4条 第2条第1号に掲げる協定には、次の各号の事項を定めなければならない。

(1) 協定期間

(2) 交換又は受入れについての条件

(3) 履修可能な授業科目の範囲

(4) 交換又は受入れ学生数

(5) 学費及びその納入方法

(6) 奨学金制度の有無

(7) その他、協定の実施に必要な事項

(留学の資格)

第5条 留学できるものは、次の各号のいずれにも該当する者でなければならない。

(1) 本学に1年以上在学し、学部の定める所定の単位を修得した者

(2) 留学に必要な経費を負担できる者

(出願の手続き)

第6条 協定留学を希望する者は、あらかじめ次の各号の書類を学長に提出しなければならない。

(1) 本学所定の申請書類

(2) その他、必要とされる書類

2 認定留学を希望する者は、あらかじめ次の各号の書類を学長に提出しなければならない。

(1) 本学所定の申請書類

(2) 留学先大学の資料

(3) 留学先大学の入学又は聴講許可書

(4) 本学の成績証明書

(5) その他、必要とされる書類

(留学の許可)

第7条 留学の許可は、センター長の承認を経て、学長が与える。

(留学許可後の手続)

第8条 留学を許可された者は、本学が指定する各種オリエンテーションに出席し、本学の指示に従わなければならない。

(留学期間)

第9条 留学期間は、1年を原則とする。ただし、6か月未満のものについては、別にこれを定める。

2 修学上特に必要と認められる場合は、願い出により、更に1年を限度として延長することができる。

3 留学期間の延長を希望する者は、原則として留学期間終了の3か月前までに、留学期間延長願を学

長に提出しなければならない。

4 学長は、センター長の承認を経て、留学期間の延長を許可する。

(留学中の学籍)

第10条 前条の留学期間は、留学期間中の1年を限り、学則第21条に定める在学期間とみなす。

(留学終了の手続き)

第11条 協定留学生及び認定留学生は、留学先における授業が終了した日から1か月以内に、次の各号の書類を学長に提出するものとする。

(1) 本学所定の帰国届

(2) 本学所定の留学報告書

(3) 本学所定の単位認定願

(4) 成績及び修得単位が明記されている証明書。ただし、制度上前記の証明書が発行されない場合は、修学実績を証明する文書

(修得単位の取扱い)

第12条 留学期間中に修得した授業科目の単位又は単位に相当する修学実績については、学部の教授会の審議を経て、該当学生に適用されるカリキュラムでの年間履修登録単位数の上限値(以下「履修登録上限数」という。)を限度として、学長が本学で修得すべき授業科目として認定する(以下「認定単位」という。)。ただし、成績優秀者に対する履修緩和措置が適用される学生については、緩和後の総単位数を限度とする。

2 留学期間が2年度にわたる場合又は1学期の場合の認定単位と本学における履修登録単位(以下「履修登録単位」という。)との合計は次の各号の単位を限度とする。

(1) 留学期間が10月から翌年度の9月の場合には、初年度においては履修登録単位(前学期)と初年度認定単位とを合計して履修登録上限数を限度とする。留学次年度においては、次年度認定単位と履修登録単位(後学期)とを合計して履修登録上限数を限度とする。

(2) 留学期間が1学期の場合には、認定単位と履修登録単位とを合計して年間履修登録上限数を限度とする。

(履修手続きの取扱い)

第13条 協定留学生及び認定留学生に係る履修手続き上の取扱いについては、在学する学部の教授会の定めるところによる。

(留学許可の取消し)

第14条 学長は、次の各号に該当する協定留学生及び認定留学生について、学生が留学している国外の大学の学長と協議し、センター長の承認を経て、留学の許可を取り消し、すでに渡航している場合は帰国を命じることができる。

(1) 修学の実があがらないと認められる者

(2) 学則の定める義務に反した者

(3) 学生査証が認められない者

(4) 第8条の定める義務に反した者

(5) その他、本学学生としての本分に反した者

(奨学金)

第15条 協定留学生及び認定留学生には、留学生奨学金を貸与又は給付することができる。

2 留学生奨学金については、別にこれを定める。

(所管)

第16条 この規程に関する所管部署は、国際交流室とする。

(改廃)

第17条 この規程の改廃は、大学協議会の審議を経て、学長が行う。

附 則

この規程は、平成2年6月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成20年5月29日から施行し、平成20年4月1日から適用する。

附 則

この規程は、平成23年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成27年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成28年4月14日から施行し、平成27年10月1日に遡って適用する。

附 則

この規程は、2019年12月12日から施行する。

附 則(抄)

(施行日)

1 この規程は、2021年4月1日から施行する。

長に提出しなければならない。

4 学長は、センター長の承認を経て、留学期間の延長を許可する。

(留学中の学籍)

第10条 前条の留学期間は、留学期間中の1年を限り、学則第21条に定める在学期間とみなす。

(留学終了の手続き)

第11条 協定留学生及び認定留学生は、留学先における授業が終了した日から1か月以内に、次の各号の書類を学長に提出するものとする。

(1) 本学所定の帰国届

(2) 本学所定の留学報告書

(3) 本学所定の単位認定願

(4) 成績及び修得単位が明記されている証明書。ただし、制度上前記の証明書が発行されない場合は、修学実績を証明する文書

(修得単位の取扱い)

第12条 留学期間中に修得した授業科目の単位又は単位に相当する修学実績については、学部の教授会の審議を経て、該当学生に適用されるカリキュラムでの年間履修登録単位数の上限値(以下「履修登録上限数」という。)を限度として、学長が本学で修得すべき授業科目として認定する(以下「認定単位」という。)。ただし、成績優秀者に対する履修緩和措置が適用される学生については、緩和後の総単位数を限度とする。

2 留学期間が2年度にわたる場合又は1学期の場合の認定単位と本学における履修登録単位(以下「履修登録単位」という。)との合計は次の各号の単位を限度とする。

(1) 留学期間が10月から翌年度の9月の場合には、初年度においては履修登録単位(前学期)と初年度認定単位とを合計して履修登録上限数を限度とする。留学次年度においては、次年度認定単位と履修登録単位(後学期)とを合計して履修登録上限数を限度とする。

(2) 留学期間が1学期の場合には、認定単位と履修登録単位とを合計して年間履修登録上限数を限度とする。

(履修手続きの取扱い)

第13条 協定留学生及び認定留学生に係る履修手続き上の取扱いについては、在学する学部の教授会の定めるところによる。

(留学許可の取消し)

第14条 学長は、次の各号に該当する協定留学生及び認定留学生について、学生が留学している国外の大学の学長と協議し、センター長の承認を経て、留学の許可を取り消し、すでに渡航している場合は帰国を命じることができる。

(1) 修学の実があがらないと認められる者

(2) 学則の定める義務に反した者

(3) 学生査証が認められない者

(4) 第8条の定める義務に反した者

(5) その他、本学学生としての本分に反した者

(奨学金)

第15条 協定留学生及び認定留学生には、留学生奨学金を貸与又は給付することができる。

2 留学生奨学金については、別にこれを定める。

(所管)

第16条 この規程に関する所管部署は、国際交流室とする。

(改廃)

第17条 この規程の改廃は、大学協議会の審議を経て、学長が行う。

附 則

この規程は、平成2年6月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成20年5月29日から施行し、平成20年4月1日から適用する。

附 則

この規程は、平成23年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成27年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成28年4月14日から施行し、平成27年10月1日に遡って適用する。

附 則

この規程は、2019年12月12日から施行する。

附 則(抄)

(施行日)

1 この規程は、2021年4月1日から施行する。



MUSASHI
UNIVERSITY